

小山町定例記者懇談会

8月

平成27年8月26日(水)

小山町 企画総務部 町長戦略課



金太郎生誕の地 おやま

人の動き(平成27年8月1日現在)

人口: 19,315人(前月比 Δ40人)

世帯数: 7,501世帯(前月比 Δ11世帯)

★主な会見事項

- 1 小山町議会9月定例会提出議案
- 2 ふるさと納税がスタート!
- 3 定住・移住促進サイト「ASUO」オープン!
- 4 小山町内ゴルフ場との災害時支援協力に関する協定締結
- 5 足柄スマートインターチェンジ(仮称)の設置に向けた第1回準備会
- 6 静岡県高圧ガス・危険物防災訓練
- 7 平成27年度小山町総合防災訓練
- 8 富士チャレンジ2015(自転車レース)
- 9 町イチ!村イチ!2015 ~町から日本を元気にする~
- 10 第44回足柄峠笛まつり
- 11 ウルトラトレイル・マウントフジ(UTMF)2015
- 12 足柄地域金太郎計画推進協議会実施事業
- 13 小山町敬老会
- 14 福祉理美容地域による地域活性化事業イベント!
- 15 政府関係機関の地方移転「静岡県から5つの機関(部門)の移転を提案
- 16 「小山町よしもとふるさと劇団」旗揚げ公演まもなく!

1 /

小山町議会9月定例会提出議案

(総務課)

⇒資料1

P5

小山町議会9月定例会を9月3日(木)10:00から開会します。提出議案は、報告4件、同意1件、損害賠償の額を定めること1件、土地の取得1件、条例の制定2件、一部改正2件、予算1件、補正予算9件、決算の認定8件、水道事業会計利益の処分及び決算の認定1件の合計30件となっております。

2 /

ふるさと納税がスタート!

(町長戦略課)

⇒資料2

P12

9月1日からふるさと納税がスタートします。紹介は、インターネットポータルサイト「ふるさとチョイス」により行います。現在、約24事業所70品目が集まり、スタート時は100品目弱を準備できるよう進めています。

3 /	定住・移住促進サイト「ASUO」オープン！ (おやまで暮らそう課)	⇒資料 3 P13
<p>「オールおやま」をワンパッケージにした情報サイト「ASUO（アスオ）」が、9月11日（金）にオープンします。「ASUO」は、「小山町の“明日を（アスオ）” 明るく！」という意気込みから取りました。周辺市町や首都圏からの移住希望者が求める情報を盛り込んだ内容になっています。</p>		
4 /	小山町内ゴルフ場との災害時支援協力に関する協定締結 (防災課)	⇒資料 4 P14
<p>町の要請により、9月1日（火）午後1時20分から、株式会社ゴルフサービス（ギャツビーG・C）、日本中央開発株式会社（竈坂G・C及び富士高原G・C）と、9月18日（金）午後1時30分から、富士小山G・Cと被災住民、観光客などの一時滞留者の収容等に関する支援協定を締結します。</p>		
5 /	足柄スマートI・C（仮称）の設置に向けた第1回準備会 (未来拠点課)	⇒資料 5 P17
<p>スマートインターチェンジの計画的かつ効果的な準備・検討を進めることを目的に、「第1回足柄スマートインターチェンジ準備会」を9月1日（火）午後3時から、役場大会議室で開催します。</p>		
6 /	静岡県高圧ガス・危険物防災訓練 (消防本部予防課)	⇒資料 6 P20
<p>10月14日（水）にユシロ化学工業(株)富士工場（小山町湯船）敷地内において、静岡県が主催する、高圧ガス・危険物防災訓練を実施します。この訓練は、昭和55年から県内市町を輪番として開催し、今年の訓練が36回目となります。小山町での訓練開催は初めてとなります。</p>		
7 /	平成27年度小山町総合防災訓練 (地域防災課)	⇒資料 7 P31
<p>9月1日（月）午前8時から小山町総合文化会館2階集会室及び美術工芸室で小山町総合防災訓練を実施します。訓練は役場全職員の半分を基準とした参加で、足柄地区自主防災会会長及び役員に参加を得て、イメージTEN（自主防災組織災害対応訓練）を行います。</p>		
8 /	富士チャレンジ2015 (商工観光課)	⇒資料 8 P36
<p>富士チャレンジ2015が9月22日（火）・23日（水）に富士スピードウェイで開催されます。今年は、2日間開催の自転車レースイベントとして、ミニサイクルマラソン、タイムトライアル、ランニングバイクレース、2時間ミニエンデューロなど新種目を増設しました。</p>		

9/

町イチ！村イチ！2015～町から日本を元気にする～
(商工観光課・おやまで暮らそう課)⇒資料 9
P44

全国町村会の主催により、全国329市町が参加し、町イチ！村イチ！2015～町から日本を元気にする～が、東京国際フォーラムをメイン会場に開催されます。小山町単体のブースを設置し、特産品展示・販売や、観光PRを行います。また、移住・定住相談コーナーに小山町窓口を設置し、小山町の魅力を移住者向けにPRします。

10/

第44回足柄峠笛まつり
(商工観光課)⇒資料 10
P47

第43回足柄峠笛まつりを9月13日(日)に足柄峠、足柄城址で開催します。このまつりは、小山町と神奈川県南足柄市が共同で開催しているもので、笛塚供養の式典のほか、笙、太鼓などの演奏、福餅まき、両市町対抗の小学生綱引き合戦が行われます。

11/

ウルトラトレイル・マウントフジ(UTMF)2015
(生涯学習課)⇒資料 11
P49

9月25日(金)から27日(日)の3日間で、UTMF及びSTYが開催されます。小山町は、道の駅すばしりがエイドステーションで、米粉カレーパン限定300個を提供します。

12/

足柄地域金太郎計画推進協議会実施事業
(足柄支所)⇒資料 12
P55

足柄地域金太郎計画推進協議会では、地域資源を大切に、地元の人材を巻き込んだ様々な事業を展開していきます。9月12日(土)には、笛まつりの前夜祭として、足柄EVE FESTAを開催します。今後は、小学生による足柄MAP制作やACT(アクション)足柄の発足などを予定しています。

13/

小山町敬老会
(住民福祉課)⇒資料 13
P65

平成27年度小山町敬老会が9月19日(土)午後1時15分から小山町総合文化会館金太郎ホールで開催されます。白寿者・米寿者の慶祝やいい歯のお年寄り8020コンクールの表彰等が行われます。9月16日(水)には、町内最高齢者と今年度百歳を迎えられる方に対し、町長が表敬訪問を行います。

14/

福祉理美容による地域活性化事業イベント！
(町長戦略課)⇒資料 14
P67

福祉理美容による地域活性化事業に関連した体験フェスを9月12日(土)午前10時から道の駅すばしりで開催します。山野学苑によるメイク・ハンドマッサージ・ネイル・エアブラシの無料実施指導や親子で楽しめるワークショップの出店があります。他に森林浴講座や発泡入浴剤の作り方教室も実施します。

15/

政府関係機関の地方移転
「静岡県から5つの機関（部門）の移転を提案
（町長戦略課）」

⇒資料 15
P70

国が募集している「地方創生に資すると考えられる政府関係機関の地方移転に係る提案」について、静岡県から5つの機関（部門）の移転について提案書が提出されました。防災先進県のノウハウを持つ静岡県や、自衛隊等との連携を図ることができる東部地域への消防大学校の移転候補地として小山町が提案されました。

16/

「小山町よしもとふるさと劇団」旗揚げ公演まもなく！
（生涯学習課）」

⇒資料 16
P71

吉本興業グループが地域活性事業として取組んでいる、「小山町よしもとふるさと劇団」旗揚げ公演を8月29日（土）に開催します。地元小山の4歳児から77歳のおばあちゃんまでの22名が参加し、心温まる芝居を披露します。

◇その他の添付資料

小山町内イベント等一覧（平成27年9月分）⇒P72

◇次回の定例記者懇談会は

9月29日（火）午後3時30分～ 役場本庁3階 302会議室で行う予定です。



平成 27 年第 4 回小山町議会 9 月定例会提出議案について

(総務課)

このことについて提出する議案は、下記のとおりです。

議案提出日（本会議開会）：平成 27 年 9 月 3 日（木）

議案番号	条例番号	議 案 名
報告第 5 号		平成 26 年度小山町一般会計予算継続費精算報告書について
報告第 6 号		平成 26 年度小山町一般会計等健全化判断比率の報告について
報告第 7 号		平成 26 年度小山町特別会計等資金不足比率の報告について
報告第 8 号		専決処分の報告について
同意第 6 号		小山町固定資産評価審査委員会委員の選任について
議案第 40 号		損害賠償の額を定めることについて
議案第 41 号		土地の取得について
議案第 42 号	条例第 19 号	小山町新産業集積エリア造成事業特別会計条例の制定について
議案第 43 号	条例第 20 号	小山町文化財保護基金条例の制定について
議案第 44 号	条例第 21 号	小山町個人情報保護条例の一部を改正する条例について
議案第 45 号	条例第 22 号	小山町手数料条例の一部を改正する条例について
議案第 46 号		平成 27 年度小山町新産業集積エリア造成事業特別会計予算
議案第 47 号		平成 27 年度小山町一般会計補正予算（第 2 号）
議案第 48 号		平成 27 年度小山町国民健康保険特別会計補正予算（第 1 号）
議案第 49 号		平成 27 年度小山町育英奨学資金特別会計補正予算（第 1 号）
議案第 50 号		平成 27 年度小山町後期高齢者医療特別会計補正予算（第 1 号）
議案第 51 号		平成 27 年度小山町下水道事業特別会計補正予算（第 1 号）
議案第 52 号		平成 27 年度小山町土地取得特別会計補正予算（第 1 号）
議案第 53 号		平成 27 年度小山町介護保険特別会計補正予算（第 1 号）
議案第 54 号		平成 27 年度小山町宅地造成事業特別会計補正予算（第 2 号）
議案第 55 号		平成 27 年度小山町水道事業会計補正予算（第 1 号）
認定第 1 号		平成 26 年度小山町一般会計歳入歳出決算
認定第 2 号		平成 26 年度小山町国民健康保険特別会計歳入歳出決算

認定第 3号		平成26年度小山町育英奨学資金特別会計歳入歳出決算
認定第 4号		平成26年度小山町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算
認定第 5号		平成26年度小山町下水道事業特別会計歳入歳出決算
認定第 6号		平成26年度小山町土地取得特別会計歳入歳出決算
認定第 7号		平成26年度小山町介護保険特別会計歳入歳出決算
認定第 8号		平成26年度小山町宅地造成事業特別会計歳入歳出決算
議案第56号		平成26年度小山町水道事業会計利益の処分及び決算の認定

【問い合わせ先】

総務課 総務班

電話 76-6131

健全化判断比率と資金不足比率を公表します

平成 26 年度決算の数値を基に算定した「実質赤字比率」、「連結実質赤字比率」、「実質公債費比率」、「将来負担比率」の 4 つの健全化判断比率と公営企業の「資金不足比率」を公表します。

これは、地方自治体の財政の早期健全化と財政再生、公営企業の経営の健全化を目的に、平成 19 年 6 月に成立、公布された「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、公表することが義務づけられたことによるものです。

この算定した数値については、公表の前に監査委員の審査を受け、その審査の意見をつけて議会に報告することも義務づけられており、小山町では、平成 27 年 9 月 3 日から開会した小山町議会 9 月定例会において報告いたしました。

「早期健全化基準」・「経営健全化基準」を超えると、イエローカード。「財政再生基準」を超えると、レッドカード。

4 つの健全化判断比率には「早期健全化基準」がそれぞれ設けられ、平成 25 年度決算の数値を算定した指標から、1 つでもその基準を超えた場合は、「財政健全化計画」を定め、自主的かつ計画的に財政の健全化を図らなければなりません。

さらに、自主的な財政の健全化を図ることが困難とされる「財政再生基準」が将来負担比率を除いた 3 指標に設けられ、1 つでもその基準を超えた場合は、「財政再生計画」を定め、総務大臣に報告、同意を得て財政の再生を図らなければなりません。

また、資金不足比率には、「経営健全化基準」が設けられ、基準を超えた場合は、公営企業会計ごとに「経営健全化計画」を定め、自主的かつ計画的に経営の健全化を図らなければなりません。

小山町の健全化判断比率と資金不足比率は・・・

1 健全化判断比率

(単位：%)

区 分	小山町の比率		早期健全化基準 (平成 26 年度)	財政再生基準 (平成 26 年度)
	平成 26 年度	前年度		
①実質赤字比率	※ —	—	14.82	20.00
②連結実質赤字比率	※ —	—	19.82	30.00
③実質公債費比率	10.3	11.5	25.0	35.0
④将来負担比率	106.5	101.7	350.0	

※ ①・②とも黒字で、赤字比率は算定されないため、「—」表示になっています。

2 資金不足比率

(単位：%)

区 分	小山町の比率		経営健全化基準 (平成 26 年度)
	平成 26 年度	前年度	
下水道事業特別会計	※ —	—	20.00
宅地造成事業特別会計	※ —	—	20.00
水道事業会計	※ —	—	20.00

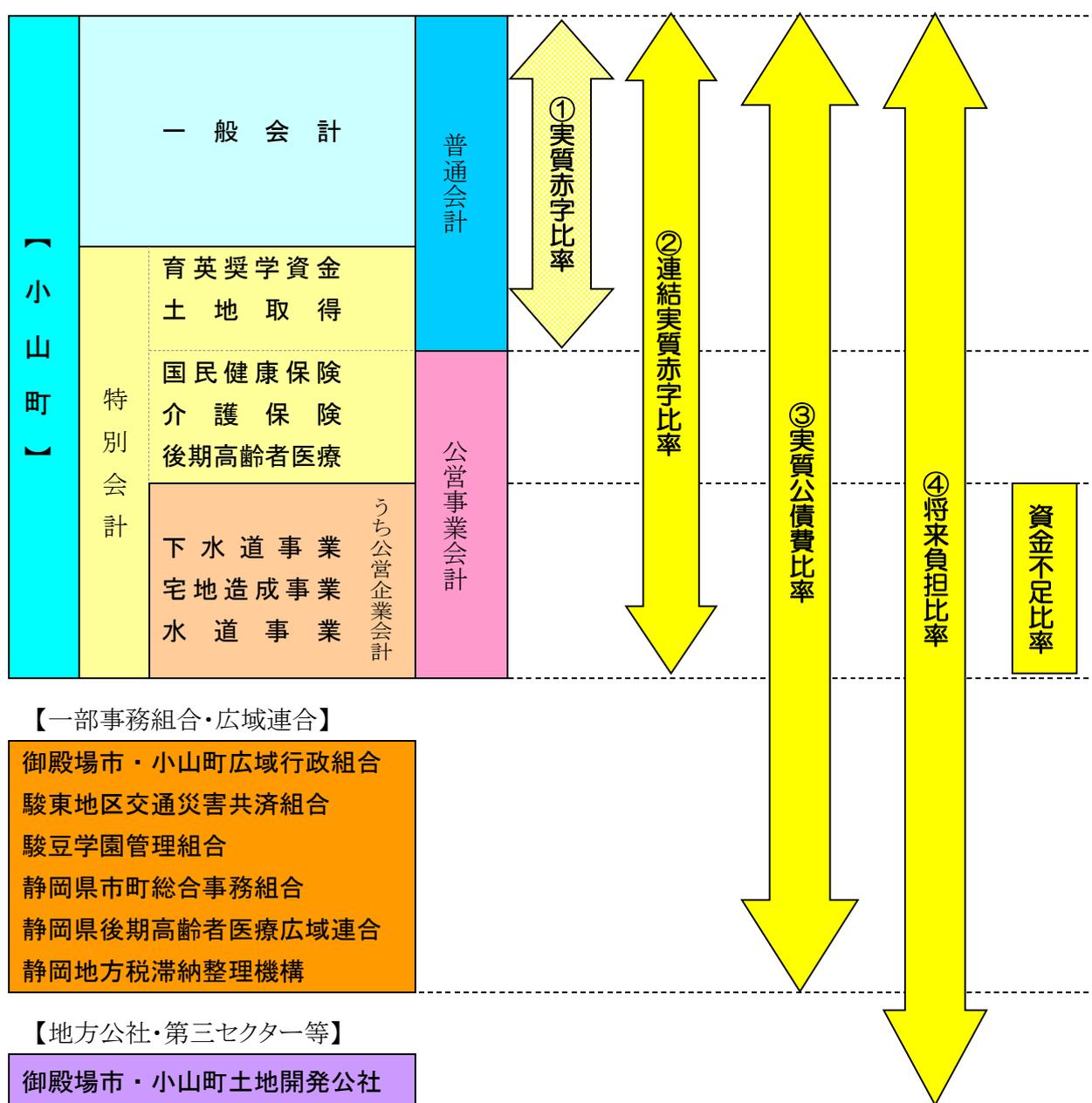
※ いずれの会計とも黒字で、資金不足比率は算定されないため、「—」表示になっています。

上記のとおり、「1 健全化判断比率」、「2 資金不足比率」の小山町の指標は、「早期健全化基準」を下回っているため、健全な状況であると判断できます。

それぞれの指標の算定した範囲は、以下の《健全化判断比率等の対象図》のとおり、地方自治体の全ての会計を対象とすることはもちろんのこと、地方自治体が加入している一部事務組合や広域連合、さらに地方自治体が出資している地方公社や第三セクター等の団体に対する負担金等も含めて算定しています。

小山町の平成 26 年度決算の対象となる会計及び団体等は、図に表しているとおりで

《健全化判断比率等の対象図》



①実質赤字比率とは？

標準財政規模に対する実質赤字額の割合です。

$$\text{【算定式】} \quad \text{実質赤字比率} = \frac{\text{普通会計の実質赤字額}}{\text{標準財政規模}}$$

※実質赤字額・・・(歳入総額－歳出総額)－翌年度へ繰越す歳入＝実質収支額
実質収支額がマイナス(赤字)の場合に、実質赤字額となります。

※標準財政規模・・・地方自治体の標準的な収入。

小山町の平成 26 年度標準財政規模は、5 2 億 7, 8 2 9 万 3 千円です。

小山町の平成 26 年度普通会計(一般会計・育英奨学資金特別会計・土地取得特別会計)の実質収支額は、1 億 9, 1 8 0 万 5 千円の黒字であり、「実質赤字比率」は算定されないの「－」表示となっています。

②連結実質赤字比率とは？

標準財政規模に対する、全会計を対象とした実質赤字額合計の割合です。

$$\text{【算定式】} \quad \text{連結実質赤字比率} = \frac{\text{連結実質赤字額}}{\text{標準財政規模}}$$

※連結実質赤字額・・・普通会計と特別会計(国民健康保険・老人保健・介護保険・後期高齢者医療)の実質赤字額と公営企業会計(下水道事業・宅地造成事業・水道事業)の資金不足額の合計。

小山町の平成 26 年度全会計の実質収支額等の合計は、8 億 7, 3 4 1 万 9 千円の黒字であり、「連結実質赤字比率」は算定されないの「－」表示となっています。

③実質公債費比率とは？

標準財政規模等に対する実質的な公債費(町の借金の返済金)相当額の割合です。
通常、前 3 年度の平均値を使用します。

$$\text{【算定式】} \quad \text{実質公債費比率} = \frac{\text{(地方債の元利償還金相当分} + \text{準元利償還金)} - \text{(特定財源} + \text{元利償還金} \cdot \text{準元利償還金に係る基準財政需要額算入額)}}{\text{標準財政規模} - \text{(元利償還金} \cdot \text{準元利償還金に係る基準財政需要額算入額)}}$$

※地方債の元利償還金・・・町の借金に対する毎年支払う返済金。

小山町の平成 26 年度元利償還金相当分は、9 億 1, 5 8 4 万 8 千円です。

※準元利償還金…町の借金に対する毎年支払う返済金に準じるもの。
 小山町では、御殿場市小山町広域行政組合などの一部事務組合の公債費への負担金、水道事業会計・下水道特別会計の公債費への一般会計からの繰出し金、その他公債費に準ずるものを含みます。
 小山町の平成 26 年度準元利償還金は、9, 397 万 1 千円です。

※基準財政需要額…普通交付税の算定基礎となるもので、財政需要を一定の方法によって合理的に算定した額。
 ここでは、基準財政需要額に算入された公債費等を控除します。

小山町の平成 26 年度の元利償還金・準元利償還金に係る基準財政需要額等の算入額は、5 億 8, 024 万 9 千円です。

④将来負担比率とは？

基準財政規模等に対する一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の割合です。
 一般会計等が背負っている借金が、一般会計等の標準的な年間収入の何年分かがわかります。

<p>【算定式】</p> $\text{将来負担比率} = \frac{\text{将来負担額} - (\text{充当可能基金額} + \text{特定財源見込額} + \text{地方債現在高に係る基準財政需要額算入額})}{\text{標準財政規模} - (\text{元利償還金} \cdot \text{準元利償還金に係る基準財政需要額算入額})}$
--

※将来負担額…次のイからトまでの合計額

- イ 地方債の年度末残高（町の借金の残高）
 小山町の平成 26 年度末地方債残高は、8 億 3, 747 万 4 千円です。
- ロ 債務負担行為（2 年以上にわたって支払うもの）に基づく支出予定額
 小山町の平成 27 年度以降支出予定額は、1, 359 万 3 千円です。
- ハ 一般会計等以外の会計（下水道事業・水道事業）の借金返済に充てる一般会計等からの負担見込額
 小山町の平成 27 年度以降負担見込額は、5 億 7, 148 万 8 千円です。
- ニ 町が加入している御殿場市・小山町広域行政組合などの組合等の借金返済に充てる一般会計等からの負担見込額
 小山町の平成 27 年度以降組合負担見込額は、2 億 2, 261 万 9 千円です。
- ホ 退職手当支給予定額（全職員に対する期末要支給額）のうち、一般会計等の負担見込額
 小山町の平成 27 年度以降退職手当負担見込額は、2 億 4, 475 万 6 千円です。
- ヘ 連結実質赤字額
 小山町では②で説明したとおり、該当ありません。
- ト その他、設立法人の負債額等の負担見込額と組合等の連結実質赤字額の負担見込額等がありますが、小山町の場合は該当ありません。

※充当可能基金額…町全ての基金残高（町の貯金残高）
 小山町の平成 26 年度末充当可能基金残高は、5 億 2, 286 万円です。

⑤資金不足比率とは？

公営企業ごとの資金不足額が、事業の規模に対してどの程度あるのかを示すもの。

$$\text{【算定式】} \quad \text{資金不足比率} = \frac{\text{資金の不足額}}{\text{事業の規模}}$$

小山町では、「下水道事業」と「宅地造成事業」と「水道事業」が公営企業となります。

下水道事業は271万5千円の黒字、宅地造成事業は590万9千円の黒字、水道事業は3億7,948万3千円の黒字であるため、いずれも「資金不足比率」は算定されないで「—」表示となっています。



ふるさと納税がスタート！

(町長戦略課)

ふるさと納税制度は、自分の故郷や応援したい自治体に寄付した場合に、2千円を超える部分について、一定限度額まで、所得税と住民税を合わせた全額が控除される制度として、平成20年に始まりました。

町では、ふるさと納税の推進を図るとともに、町内産業の活性化を寄与することを目的に、町内・町外を問わず、ふるさと納税を行った寄付者に対してお礼品を贈呈する「小山町ふるさと納税推進事業」を開始します。

現在、町内協力企業は、約24事業所で70品目が揃っております。9月1日のスタート時には、概ね100品目弱を準備できるように進めています。

- 1 開始日時 平成27年9月1日（火）
インターネットポータルサイト「ふるさとチョイス」で紹介
- 2 寄付対象者 町内・町外の個人又は法人に返礼品を贈呈
- 3 町内協力企業 約24事業所 70品目
及び返礼品
- 4 業務代行（一部） 地域産業の活性化等を図るために、小山町商工会に当該業務の一部を代行していただく

【問い合わせ先】

町長戦略課 地域コミュニティ室

電話 76-6135



定住・移住促進サイト「ASUO」オープン！

(おやまで暮らそう課)

かねてから準備を進めておりました、「オールおやま」をワンパッケージにした情報サイト「ASUO（アスオ）」が、9月11日（金）にオープンすることになりました。

「ASUO」の意味ですが、「小山町の“明日を（アスオ）”明るく！」という意気込みから取ったものになります。

既に開設済みの不動産バンクや、婚活支援事業「おやま出逢い大社」、各種助成金に関する情報に加え、小山町の紹介、移住者の声、子育て支援、仕事など、周辺市町や首都圏からの移住希望者が求める情報を盛り込んだ内容となっております。

オープン当初は情報が限られておりますが、今後地元のお店や特産物、イベント情報など、様々な情報を随時アップしていく予定です。

問合せ先：小山町おやまで暮らそう課 岩田、山口
電話：0550-76-6137



小山町内ゴルフ場との災害時支援協力に関する協定締結

(住民福祉部 防災課)

(概要)

小山町における地震、風水害、富士山噴火等による被害が発生し、または、発生することが予想される場合において、小山町の要請により、株式会社ゴルフサービス（ギャツビイゴルフクラブ）、日本中央開発株式会社（箆坂ゴルフクラブ及び富士高原ゴルフコース）及び株式会社富士小山ゴルフクラブ（富士小山ゴルフクラブ）と被災住民、観光客などの一時滞留者の収容等に関する支援協定を締結し、町民等の安全の確保を図るものです。

(相互応援の内容)

- (1) 被災住民及び観光客等の一時滞留者に対するクラブハウス等への収容
- (2) 浴場の提供
- (3) 非常用食糧・水等の備蓄及び被災住民、観光客等の一時滞留者への提供
- (4) ヘリコプターの臨時着陸場の提供
- (5) その他、甲乙の協議により行う支援

(協定調印式)

○協定調印日時

- ・株式会社ゴルフコース、日本中央開発株式会社
平成 27 年 9 月 1 日（火）13:20～（小山町役場 302 会議室）
- ・株式会社富士小山ゴルフクラブ
平成 27 年 9 月 18 日（金）13:30～（小山町役場 302 会議室）

○協定書の調印式出席者（予定）

- ・株式会社ゴルフコース 代表取締役 金山 英植（かなやま ひでうえ）様 他
- ・日本中央開発株式会社 代表取締役 藤本 裕二（ふじもと ゆうじ）様 他
- ・株式会社富士小山ゴルフクラブ 取締役社長 金田 収（かねだ おさむ）様 他
- ・小山町：町長、統括副町長、特命副町長、教育長、住民福祉部長、危機管理監

【問い合わせ先】小山町住民福祉部 防災課
電話 76-5715

協定締結状況（防災に関する協定等）

種別等 協定名	協定締結 年月日	目 的 等	協定締結先	備 考
アマチュア無線による災害情報の提供（連絡）に関する協定	H8. 4. 22	大規模な災害発生時にアマチュア無線局が非常通信等を使用して情報を提供	小山町 アマチュア無線 クラブ	
道路破損等についての情報提供に関する覚書	H10. 11. 2	郵便局員が外務作業途上で道路の損傷等を発見した場合に小山町に通報	駿河小山 郵便局	
災害支援協力に関する覚書	H10. 11. 2	災害発生時に特別郵政事業、避難場所、物資集積場所等の支援協力	駿河小山 郵便局	
災害時の医療活動に関する協定	H10. 11. 2	災害発生時における医療従事者（医師・看護師・薬剤師）の派遣についてに協力	(社)御殿場市医師会 駿東歯科医師会 北駿薬剤師会	各会と 覚書
災害時における応急対策業務に関する協定	H16. 11. 5	災害発生時に公共土木施設の被害状況の把握及び災害応急復旧工事等の応急対策業務に協力	小山町建設業 協会	
災害救助に必要な物資の調達に関する協定	H17. 9. 1	災害発生時に物資の調達の必要があるときに主食、副食、調味料等を調達可能な範囲で物資の供給を協力	御殿場農業 協同組合	
災害時の災害派遣車両等の用地使用に関する覚書	H19. 2. 1	災害時に電力の復旧に必要な設備・資機材置場、復旧車両の駐車等の用地の提供	東京電力㈱ 三島支社	
災害時に知的障害者等の避難施設として社会福祉施設等を使用することに関する協定	H19. 8. 1	災害時に被災した知的障害者等の福祉避難所としての施設使用の協力	社会福祉法人 ミルトス会	
災害時における救援物資提供に関する協定	H19. 11. 2	災害時に地域貢献型自動販売機内の無償提供及び物資の提供による協力	コ・コーラ セントラルジャパン 株式会社	
小山高等学校敷地等を避難所として使用する覚書	H21. 2. 23	災害時に避難地として校庭等の屋外施設、避難所として体育館等の屋内施設の提供	県立小山 高等学校	
災害時における災害対策センター使用に関する協定	H22. 3. 29	災害発生時に災害対策センターを緊急避難場所として提供	社団法人 須走彰徳 山林会	
災害時における救援物資提供に関する協定	H22. 11. 10	災害時における物資の無償提供による協力	ダイトードリコ 株式会社	
災害時における地質調査等業務委託に関する協定	H23. 11. 21	災害時における災害応急復旧に必要な地質調査等を協力	静岡県地質調査業 協会	

【参考資料】

災害時における測量設計等業務委託に関する協定	H23. 11. 25	災害時における災害応急復旧に必要な測量、設計、用地測量、用地調査業務等を協力	静岡県測量設計業協会	
災害時における非常災害放送に関する協定	H23. 12. 13	災害時に非常災害放送を通じて人命の救助、災害の救援、交通通信の確保に協力	静岡エフエム放送株式会社	
福祉避難所の指定に関する協定	H24. 3. 30	被災した災害時要援護者のための福祉避難所としての施設等の提供	社会福祉法人寿康会	
災害時における救援物資・避難所施設の提供に関する協定	H25. 1. 17	小山町の災害発生時に救援物資及び避難施設の提供の協力	丸善食品工業株式会社	
災害時支援協定に関する協定	H25. 4. 8	小山町の災害発生時に施設を避難所等として提供するなどの支援協力	富士スピードウェイ株式会社	
災害時における救援物資・避難施設の提供に関する協定	H25. 6. 3	小山町の災害発生時に救援物資及び避難施設の提供の協力	株式会社リンガーハット	
災害時における資機材のレンタル供給に関する協定	H26. 2. 7	小山町の災害発生時に必要な資機材の調達・提供の協力	日本建設機械レンタル協会静岡支部	
災害時における救援物資・避難施設の提供に関する協定	H26. 4. 28	小山町の災害発生時に救援物資及び避難施設の提供の協力	株式会社時之栖	
災害時における緊急物資荷さばき・輸送業務に関する協定	H26. 7. 22	小山町の災害発生時に緊急物資の荷さばき及び輸送業務の協力	静岡県トラック協会東部支部	
災害時支援協力に関する協定	H26. 9. 29	小山町の災害発生時に施設を避難所等として提供の支援協力	東日本開発株式会社	
災害時における宿泊施設等の提供に関する協定	H27. 3. 20	小山町の災害発生時に宿泊施設や避難用輸送手段等の提供の支援協力	須走旅館組合	
災害時支援協力に関する協定書	H27. 7. 14	小山町の災害発生時に施設を応援・支援物資などの集積・一時保管・管理（卸下、仕分け、積載）、輸送手段及び在庫品等の提供の支援協力	シモンズ株式会社	



金太郎生誕の地 おやま

足柄スマートインターチェンジ（仮称）の設置に向け
準備や検討を行う第1回準備会を開催します。

（未来拠点課）

小山町では、東名高速道路の大井松田 IC～御殿場 IC 間においてスマートインターチェンジの設置を検討しています。

国土交通省では、平成 27 年 6 月 30 日に足柄スマートインターチェンジ（仮称）を「準備段階調査」箇所を選定しました。

当スマートインターチェンジの計画的かつ効率的な準備・検討を進めることを目的として、「第1回足柄スマートインターチェンジ準備会」を開催しますのでお知らせ致します。

◆日 時：平成 27 年 9 月 1 日（火）15:00～16:00

◆場 所：小山町役場 2階 大会議室

◆参加機関：小山町、中部地方整備局沼津河川国道事務所、
国土交通省中部地方整備局、静岡県、
中日本高速道路(株)東京支社

- ◆議 事：1. 開会
2. 挨拶
・小山町長
・沼津河川国道事務所長
3. 議事
（1）足柄スマート IC 準備会の設立について
（2）足柄スマート IC 計画地の周辺概要について
（3）小山町の内陸のフロンティアを拓く取組について
（4）意見発表（小山町企業懇話会 会長）
（5）今後のスケジュールについて
4. 閉会

◇報道関係の皆様へ

・本第1回準備会は、公開を予定しています。

◇配布先

小山町記者懇談会、建通新聞社

◇お問い合わせ先

●中部地方整備局 沼津河川国道事務所 担当者：副所長 ないとう まさひと 内藤 正仁
電話：055-934-2001

●小山町 企画総務部 未来拠点課 担当者：課 長 えんどう まさき 遠藤 正樹
電話：0550-76-1111（直通 6129）



平成 27 年 8 月 26 日

あしがら

足柄スマートインターチェンジ（仮称）の設置に向け準備や検討を行う第 1 回準備会を開催します。

小山町では、東名高速道路の^{おおいまつだ}大井松田 I C～^{ごてんば}御殿場 I C間においてスマートインターチェンジの設置を検討しています。

国土交通省では、平成 27 年 6 月 30 日に^{あしがら}足柄スマートインターチェンジ（仮称）を「準備段階調査」箇所を選定しました。

当スマートインターチェンジの計画的かつ効率的な準備・検討を進めることを目的として、「第 1 回足柄スマートインターチェンジ準備会」を開催しますのでお知らせ致します。

◆日 時：平成 27 年 9 月 1 日（火） 15:00～16:00

◆場 所：小山町役場 2 階 大会議室

◆参加機関： 小山町、中部地方整備局沼津河川国道事務所、
国土交通省中部地方整備局、静岡県、
中日本高速道路(株)東京支社

◆議 事： 1. 開会
2. 挨拶
・ 小山町長
・ 沼津河川国道事務所長
3. 議事
（1）足柄スマート I C 準備会の設立について
（2）足柄スマート I C 計画地の周辺概要について
（3）小山町の内陸のフロンティアを拓く取組について
（4）意見発表（小山町企業懇話会 会長）
（5）今後のスケジュールについて
4. 閉会

◇報道関係の皆様へ

・ 本第 1 回準備会は、公開を予定しています。

添付資料 1 枚

配布先

小山町記者懇談会、建通新聞社

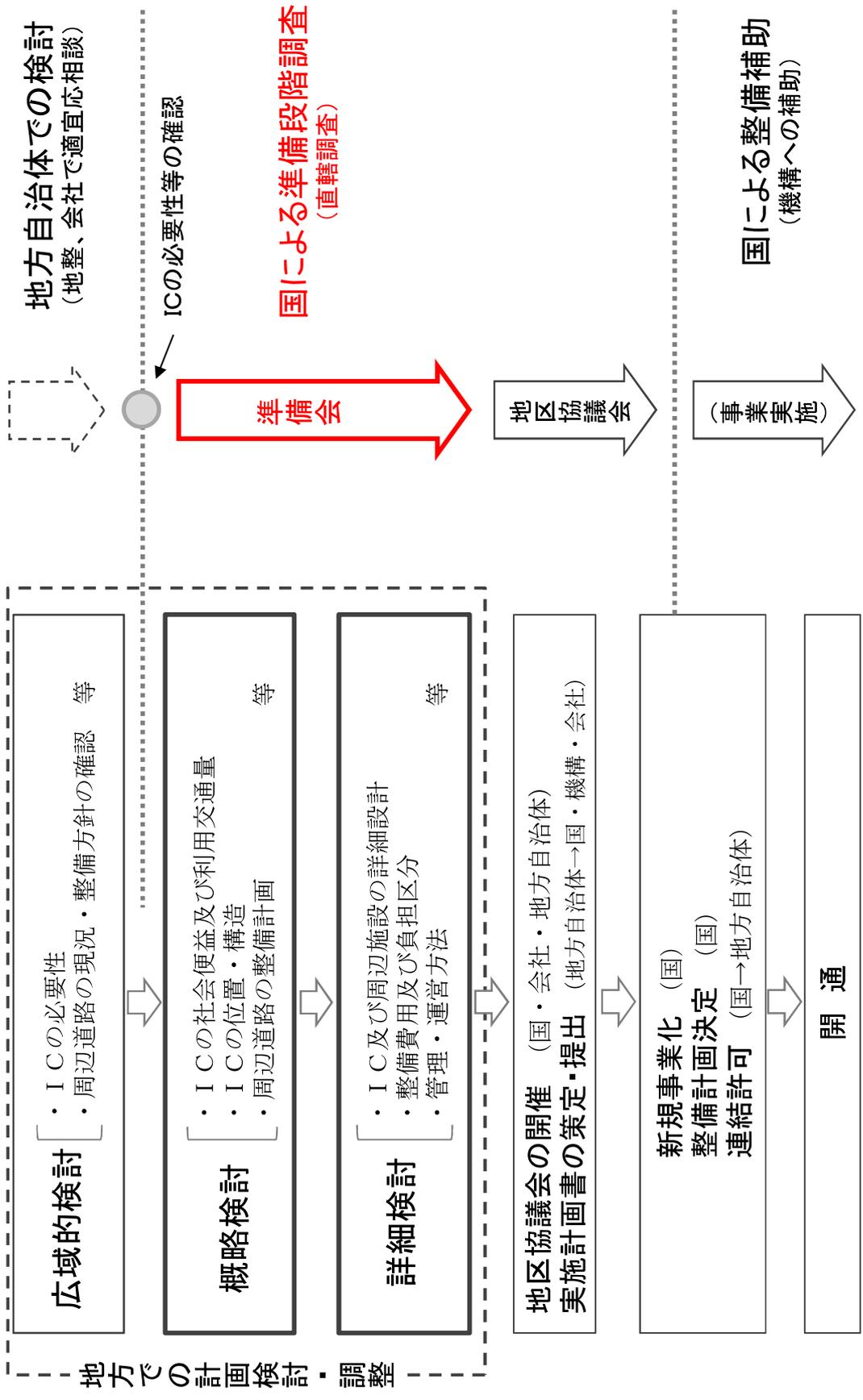
お問い合わせ先

●中部地方整備局 沼津河川国道事務所 担当者：副所長 ^{ないとう}内藤 ^{まさひと}正仁
電話：055-934-2001

●小山町 企画総務部 未来拠点課 担当者：課 長 ^{えんどう}遠藤 ^{まさき}正樹
電話：0550-76-1111(直通 6129)

スマートインターチェンジの準備段階調査について

- スマートICの準備段階（地方での計画検討・調整段階）において、国として必要性が確認できる箇所等について、箇所を選定し、国が調査（直轄調査）を実施。
- 選定された箇所では、関係機関で構成される「準備会」を新たに設置しつつ、調査・検討の一部を国が担うことで、地方での計画的かつ効率的なスマートICの準備・検討を推進。





平成 27 年度 静岡県 高圧ガス・危険物防災訓練

(消防本部 予防課)

(概要)

静岡県が主催する、高圧ガス・危険物防災訓練が 10 月 14 日(水)に小山町湯船 1157-2 ユシロ化学工業(株)富士工場敷地内で行なわれます。

この訓練は、県内市町を輪番として昭和 55 年に第 1 回となる訓練を開催して以来、本訓練が第 36 回目の開催となり、小山町での開催は初めてとなる訓練です。

(目的)

高圧ガスや危険物に起因する事故を未然に防ぎ、訓練を通じて関係機関相互の連携及び防災意識の高揚を図ることを目的としている。

(内容)

1 基礎訓練及び実験の部

- ・アンモニアガス漏えい事故時の処置訓練
- ・カートリッジ缶燃焼実験
- ・モノシラン燃焼実験
- ・液化酸素燃焼実験
- ・アセチレンガス逆火阻止実験
- ・危険物爆発燃焼実験
- ・LPガス比較燃焼実験

2 総合訓練の部

- ・デバルバー装置取扱い緊急措置訓練
- ・LPガスタンクローリの緊急措置訓練
- ・危険物火災防御訓練

《参考》

総合訓練の部 危険物火災防御訓練では、ユシロ化学工業と消防本部が連携する訓練を計画しており、訓練想定としては、小山町において震度 7 を観測する地震が発生し、危険物施設を保有するユシロ化学工業から火災が発生

し、更に危険物が敷地内に漏えいする。

その後、小山町で低周波地震が観測され、富士山噴火の可能性が高まったことから、ユシロ化学工業と消防本部は富士山噴火に備えた初動体制を整える、訓練内容としています。

本訓練は、関係機関から130人程度が訓練参加として計画されています。

【連絡先】 消防本部予防課防火指導スタッフ 杉山（83-0119）

平成 27 年 度

静岡県高圧ガス・危険物
防災訓練実施要領(案)

期 日 平成 27 年 10 月 14 日(水)

場 所 東部地区 ユシロ化学工業(株)富士工場敷地内
(駿東郡小山町湯船 1157-2)

主 催

- 静岡県 一般高圧ガス地域防災協議会
- 静岡県 法人静岡県高圧ガス保安協議会
- 静岡県 液化石油ガス地域防災協議会
- 静岡県 法人静岡県 L P ガス協会
- 静岡県 冷凍設備保安協会
- 静岡県 法人静岡県冷凍空調工業会
- 静岡県 高圧ガス溶材組合
- 静岡県 法人静岡県危険物安全協会
- 御殿場市 小山町防火安全協会

協 力

- 静岡県 警察本部
- 静岡県 御殿場警察本部
- 御殿場市・小山町広域行政組合消防本部

訓 練 次 第

12 時 30 分

1. 開 会

- (1) 開会のごとば 訓練本部長(静岡県一般高圧ガス地域防災協議会長) 松下正巳
- (2) 挨拶 静岡県危機管理監代理兼危機管理部理事 秋葉 洋
- (3) 来賓紹介 御殿場市長 若林洋平
- 小山町長 込山正秀
- (4) 来賓挨拶 御殿場市・小山町広域行政組合 議長 勝亦 功
- 御殿場市・小山町広域行政組合 副議長 梶 繁美
- 御殿場市長 若林洋平
- 小山町長 込山正秀

2. 訓 練

(基礎訓練及び実験の部)

12 時 40 分

- ① アンモニアガス漏えい事故時の処置訓練
- ② カートリッジ缶燃焼実験
- ③ モノリタン燃焼実験
- ④ 液化酸素燃焼実験
- ⑤ アセチレンガス逆火阻止実験
- ⑥ 危険物爆発燃焼実験
- ⑦ LP ガス比較燃焼実験

(総合訓練の部)

14 時 00 分

- ① デバルバー装置取扱い緊急措置訓練
 - ② LP ガスタングローリの緊急措置訓練
 - ③ 危険物火災防衛訓練
- (展示の部)
- ① 冷媒フロン回収 ② デバルバー装置 ③ 各種消防車両

3. 閉 会

15 時 10 分

- (1) 講 評 御殿場市・小山町広域行政組合消防本部消防長
- (2) 閉会のごとば 訓練本部長(静岡県液化石油ガス地域防災協議会長) 植松 章司

静岡県高圧ガス・危険物防災訓練実施要領

1. 目的

高圧ガスや危険物は利便性に富み、産業や生活関連の多くの分野で利用されているが、これらの高圧ガス等に内在する危険性は大きく、地震防災強化地域に指定されている静岡県においては、高圧ガス等の保安の確保について特に万全を期する必要がある。

このような状況を踏まえて、高圧ガス等に係る製造、販売、貯蔵、移動、消費等の取扱方法の習熟を図るとともに、事故の未然防止と拡大防止の訓練や被害者の救助訓練を通じて、関係機関相互の連携及び防災意識の高揚を図ることを目的とする。

2. 日 時 平成 27 年 10 月 14 日(水) 12 時 30 分から(雨天決行)
(ただし、県東部地方に気象警報等が発令された場合は延期又は中止)

3. 場 所 東部地区 ユシロ化学工業株式会社工場敷地内
(駿東郡小山町湯船 1157-2)

4. 主催

静岡県、静岡県一般高圧ガス地域防災協議会、(一社)静岡県高圧ガス保安協会、静岡県液化石油ガス地域防災協議会、(一社)静岡県 LP ガス協会、静岡県冷凍設備保安協会、(一社)静岡県冷凍空調工業会、静岡県高圧ガス溶材組合、(一社)静岡県危険物安全協会連合会、御殿場市小山町防火安全協会

5. 訓練組織

(1) 訓練統括部

統 監 静岡県危機管理監代理兼危機管理部理事 秋葉 洋
副統監 静岡県御殿場警察署長 三原 浩
統監付 御殿場市・小山町広域行政組合消防本部消防長 渡邊秀晃
静岡県危機管理部消防保安課長 花崎 隆

(2) 訓練本部

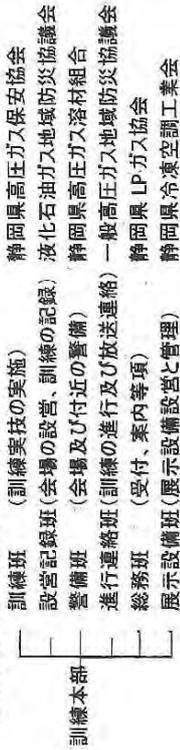
本部長 静岡県液化石油ガス地域防災協議会長 植松章司
副本部長 一般社団法人静岡県 LP ガス協会長 館林一樹
一般社団法人静岡県高圧ガス保安協会会長 松下正巳
一般社団法人静岡県冷凍空調工業会副会長 松下正巳
静岡県冷凍設備保安協会長 相川 守
静岡県高圧ガス溶材組合理事長 松村 勲
一般社団法人静岡県危険物安全協会連合会長 望月常樹
御殿場市小山町防火安全協会会長 中島博康
関係協会副会長等 那須野孝之

本部付

6. 協力機関

静岡県警察本部
静岡県御殿場警察署
御殿場市・小山町広域行政組合消防本部

7. 訓練実施組織図及び分掌事務



8. 訓練項目

(1) 基礎訓練及び実験の部
・アンモニアガス漏えい事故時の処置訓練
・カートリッジ缶燃焼実験

・モノシラン燃焼実験
・液化酸素燃焼実験
・アセチレンガス逆火阻止実験
・危険物爆発燃焼実験
・LP ガス比較燃焼実験

(2) 総合訓練の部

・デバルバー装置取扱い緊急措置訓練
・LP ガスタンクローリーの緊急措置訓練
・危険物火災防御訓練

9. 訓練想定・内容・訓練図等

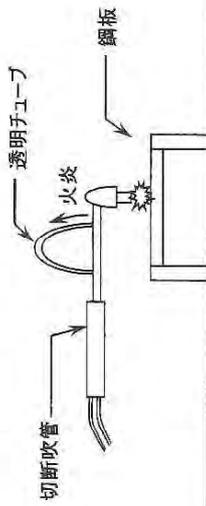
10. 会場案内図

11. 参考

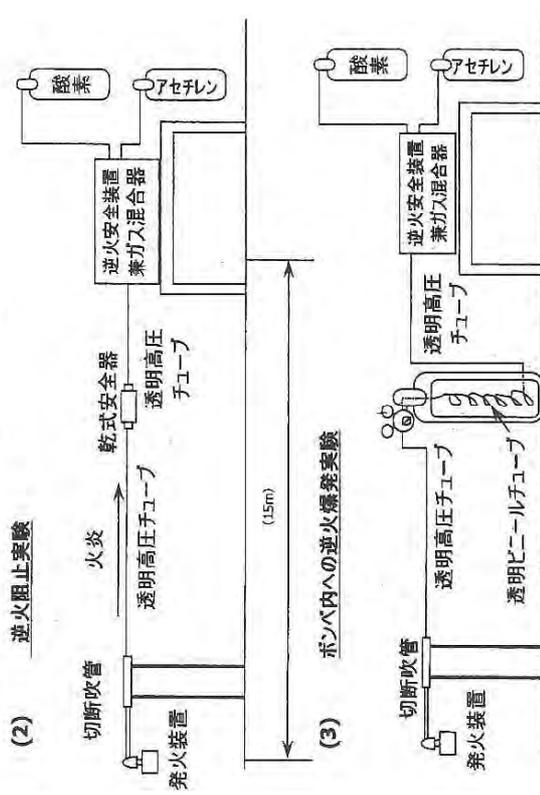
(1) 静岡県一般高圧ガス地域防災協議会防災事業所名簿
(2) 静岡県液化石油ガス地域防災協議会防災事業所名簿

アセチレンガス逆火阻止実験概要図

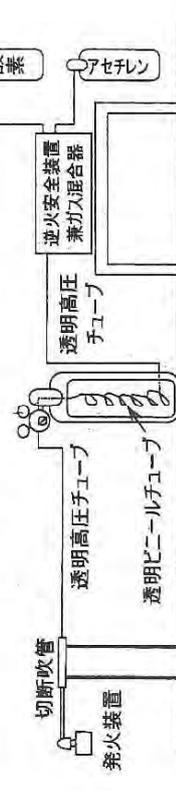
(1) 切断吹管内の逆火実験



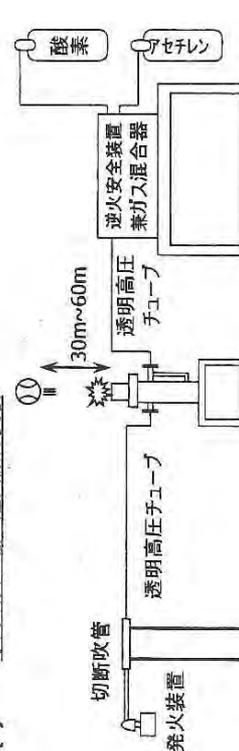
(2) 逆火阻止実験



(3) ボンベ内への逆火爆発実験

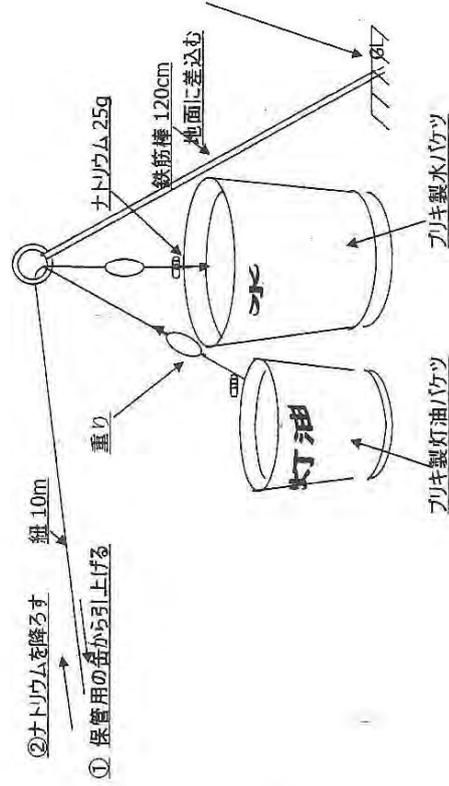


(4) 水封式安全器の逆火感力実験



危険物爆発燃焼実験詳細図

- ① 指揮者の合図で、ナトリウムを繋いだ紐を引いて、灯油缶から引き上げる。
- ② ナトリウムの紐を緩めて水バケツの中へ降ろす。
- ③ 爆発燃焼まで待機する。
- ④ 爆発燃焼後、安全を確認し、バケツが変形している状況を観覧者に見せる。
- ⑤ 指揮者の合図で撤収する。



- ① 保管用の缶から引上げる
- ② ナトリウムを降ろす

総合訓練の部

① デバルバー装置取扱い緊急措置訓練

<訓練概要>

小山町須山で山菜取りをしていた人から、「中身がわからないガスボンベを発見した。」との連絡があった。発見者の連絡では、刻印等の周辺部分が腐食し、内容物が確認できなかった。また、容器弁の腐食が進行していることから、ガス漏れの恐れありと判断し、直ちに携帯電話で119番通報し、関係機関への連絡要請と防災事業所の応援を依頼した。以上の想定のもと、御殿場市消防本部及び県消防保安課への通報、関係機関の相互連携、防災事業所によるデバルバー装置取扱い等の訓練を行う。

<訓練内容>

1. 訓練開始

- (1) 訓練本部長が「訓練開始」を指令し、訓練を開始する。
- (2) 山菜取りを行っていた人が腐食したガスボンベを発見した。同ボンベを確認したところ、内容物は確認できず、ガス漏れのおそれありと判断した。

2. 初期措置および通報

発見者は、携帯電話で119番通報し、関係機関への応援を要請した。通報を受けた小山町消防署は、県消防保安課に防災事業所の出動を要請する。

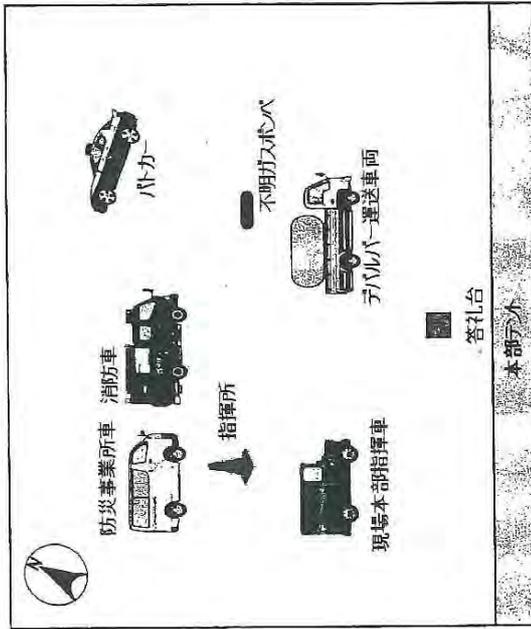
3. 消防・警察・防災事業所の活動

- (1) 通報を受け消防隊が現場に出動する。
 - ① 現場を確認、警戒区域を交通遮断する。
 - ② 現地指揮本部を設営する。
- (2) バトカー先導で、防災事業所隊が現場に出動する。
- (3) 緊急対策協議
 現地指揮本部長は、警察・消防・防災事業所を集合させ、緊急対策を協議し指令を出す。
- (4) 処置活動
 - ① 消防隊は、現場付近の警戒態勢をとる。
 - ② 警察は、バトカーにてガス漏れ警戒広報活動をする。
 - ③ 防災事業所隊は、デバルバー装置に腐食高圧ガス容器を収納する。

(5) 内容物不明容器の処置完了、警戒本部の解散。

- ① 防災事業所隊長は、安全を確認し、容器は事業所で処理する事を消防隊長に報告する。
 - ② 消防隊長は、各隊に撤収指令を出し、現地指揮本部を解散する。
4. 訓練終了
 訓練本部長が訓練終了の報告を受け、訓練を終了する。

デバルバー装置取扱い緊急措置訓練 概略図



参加団体名	人員	車両
静岡県一般高圧ガス地域防災協議会	5名	デバルバー-運送車 1台
御殿場警察署	2名	防災事業所車 1台
小山町消防署	6名	バトカー 1台
静岡県危機管理部	1名	指揮車 1台
		消防化学車 1台

② LPガスタンクローリーの緊急措置訓練

<訓練概要>

LPガスを輸送中のローリーが、信号のない交差点に差しかかった際、右方より乗用車が一旦停止を無視して進入、回避のためローリーが慌ててハンドルを左に切ったところ、左側弁箱部分を電柱に衝突させ急停車した。乗務員はすぐ点検したところ、弁箱内の液バルブよりガスの漏洩を発見、直ちに付近の車に火気の禁止を要請し、携帯電話で119番通報、警戒及び交通規制を依頼した。その後、最寄りの防災事業所へ携帯電話で連絡を入れ応援を要請した。

以上の想定により、通報、関係機関の相互連携、ガス漏れ措置等の訓練を行う。

<訓練内容>

1. 事故発生

LPガスを輸送中のローリーが信号のない交差点に差しかかった際、右方より乗用車が一旦停止を無視して進入、回避のためローリーが慌ててハンドルを左に切ったところ、左側弁箱部分を電柱に衝突させ停車。

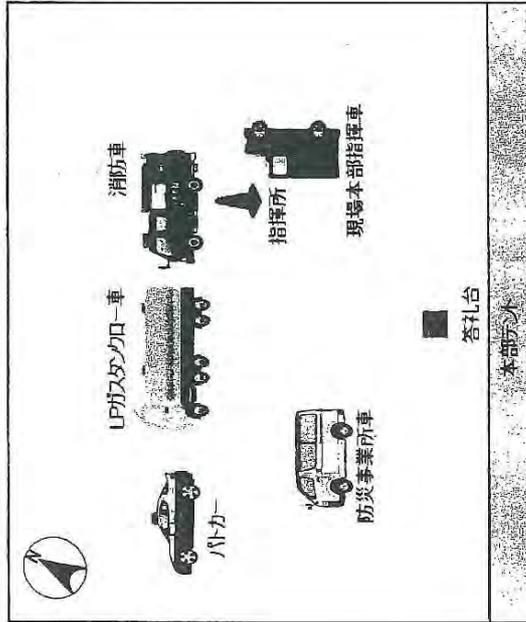
2. 初期活動

- ① 乗務員はすぐに弁箱部分を点検し、ガスの漏洩を発見。
- ② 後続車両に火気禁止を要請し、携帯電話により119番通報、車両の規制、警戒、応急措置を依頼する。
- ③ 携帯電話により最寄りの防災事業所へ連絡し応援を要請する。

3. 消防・警察との連携

- ① 通報を受けた消防車、パトカー、防災事業所の車両が到着する。
- ② 消防は周囲にガス漏れの危険を知らせるため広報を行う。
- ③ 消防・警察、防災事業所担当者及び乗務員は緊急対策を協議する。
- ④ 乗務員は点検の結果、タンクは緊急遮断弁による遮断が確認されているため、タンクからの漏えいはなく、弁箱のバルブから、配管内に残ったガスが漏えいしている旨を報告する。
- ⑤ 協議の結果、弁箱配管内のガス液を放出後、ローリーを移動する旨が決定する。
- ⑥ 消防は監視体制をとり、警察は交通整理を行う。
- ⑦ 乗務員は弁箱配管内のガス液を放出する。
- ① 放出後、安全確認をして消防隊に報告する。

LPガスタンクローリーの緊急措置訓練 概略図



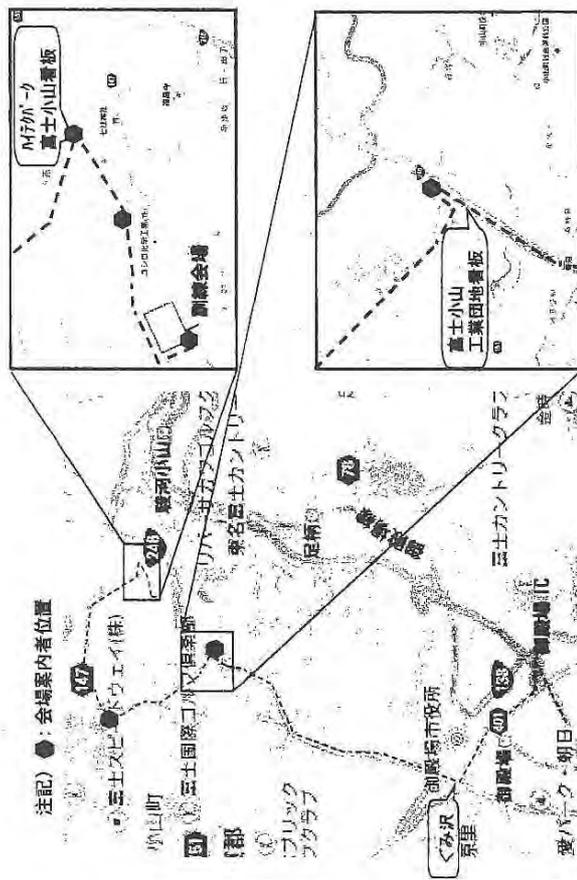
参加団体名	人員	車両
静岡県液化石油ガス地域防災協議会	2名	ローリー 1台 防災車 1台
御殿場警察署	2名	パトカー 1台
小山町消防署	7名	指揮車 1台 消防車 1台

訓練進行表

項目	団体名	実施時間
開会式	参加機関全員	12:30~ 12:40
基礎訓練・実験の部	静岡県冷凍設備保安協会	12:40~
	一般社団法人静岡県高圧ガス保安協会	
	一般社団法人静岡県高圧ガス保安協会	
	一般社団法人静岡県高圧ガス保安協会	
	小池酸素工業株式会社 (一般社団法人静岡県高圧ガス保安協会)	
	御殿場市消防本部	
	一般社団法人静岡県 LP ガス協会	
	静岡県一般高圧ガス地域防災協議会 御殿場消防署 小山消防署 御殿場警察署 静岡県危機管理部	14:00~ 14:20
	静岡県液化石油ガス地域防災協議会 御殿場市消防本部 御殿場警察署	14:20~ 14:40
	御殿場消防署、小山消防署 エソノロ化学工業株式会社富士工場	14:40~ 15:00
閉会式	参加機関全員	15:10~ 15:20
総合訓練の部	デハバルバー装置取扱い 緊急措置訓練	14:00~ 14:20
	LP ガスタングローリの 緊急措置訓練	14:20~ 14:40
危険物火災防御訓練	御殿場消防署、小山消防署 エソノロ化学工業株式会社富士工場	14:40~ 15:00

防災訓練会場案内図

訓練会場：駿東郡小山町湯船 1157-2 エソノロ化学工業株式会社富士工場



アクセス

【自動車の場合】

東名高速御殿場 IC から国道 401 号線を北進→ぐみ沢交差点を右折し、国道 246 号線を北進
→国道 246 号線菅沼交差点を通過→富士小山工業団地案内看板付近から国道 246 号線を流出
→富士スピードウェイを右折→ハイテクパーク富士小山案内看板を右折

【鉄道の場合】

JR 御殿場線駿河小山駅下車→タクシーで約 7 分



平成 27 年度小山町総合防災訓練

(住民福祉部 防災課)

(概要)

- 1 と き 9月1日(月) 08:00頃～10:30頃まで
- 2 ところ 小山町総合文化会館 2F 集会室及び美術工芸室
- 3 内 容
 - (1) 目的等
大規模地震発生に伴う職員の緊急参集及び災对本部の総合文化会館移転に伴う公用車の移動などについて検証するとともに、発生直後の災害応急対策について、本部運営訓練を図上により実施し、国、県、町及び防災関係機関等との連携の強化、町職員の能力の向上及び自主防災会の防災力強化を図る。
 - (2) 想 定
相模トラフにおいて M8.0 規模の巨大地震が突然発生(大正型関東地震)
 - (3) 訓練対象
 - ア 職員の緊急参集は、全職員を対象とする。
 - イ 訓練参加職員は、災害対策本部の各部長、副部長、班長以上を対象とするとともに、通常(窓口)業務との調整を図り、全職員の 1/2 を基準とした参加とする。
 - ウ 足柄地区自主防災会会長及び役員の参加を得て、イメージ T E N (自主防災組織災害対応訓練) を実施
 - (4) その他
別添の資料による。

以上

問合せ先
小山町防災課
担 当 防災専門監 中越
電 話 76-5715

平成27年度小山町総合防災訓練

1 目的

相模トラフを震源とする大規模地震発生に伴う職員の参集及び災害対策本部の立上げを実動により、地震発生初期段階における応急対策までの本部の活動を図上により実施して、災害対策本部の運営、職員の能力向上、関係機関との連携強化及び自主防災会の防災力の強化を図るとともに、小山町地域防災計画及び危機管理連絡調整会議での検討結果を検証する。

2 訓練項目

- (1) 職員の緊急参集
- (2) 災害対策本部の立上げ及び災害対策本部運営訓練
 - ア 情報収集
 - イ 応急対策
 - ウ 自衛隊、警察、消防等の応援部隊の受け入れ及び救援活動の調整
- (3) 地震発生初期段階の自主防の活動

3 訓練想定

- (1) 9月1日(火)午前8時頃、相模湾を震源とする「マグニチュード8.0」の地震が発生し、小山町においては、震度7～5強を観測し、町内では被害が発生した模様。
- (2) 被害想定
静岡県第4次被害想定2次報告（大正型関東地震）に基づき作成

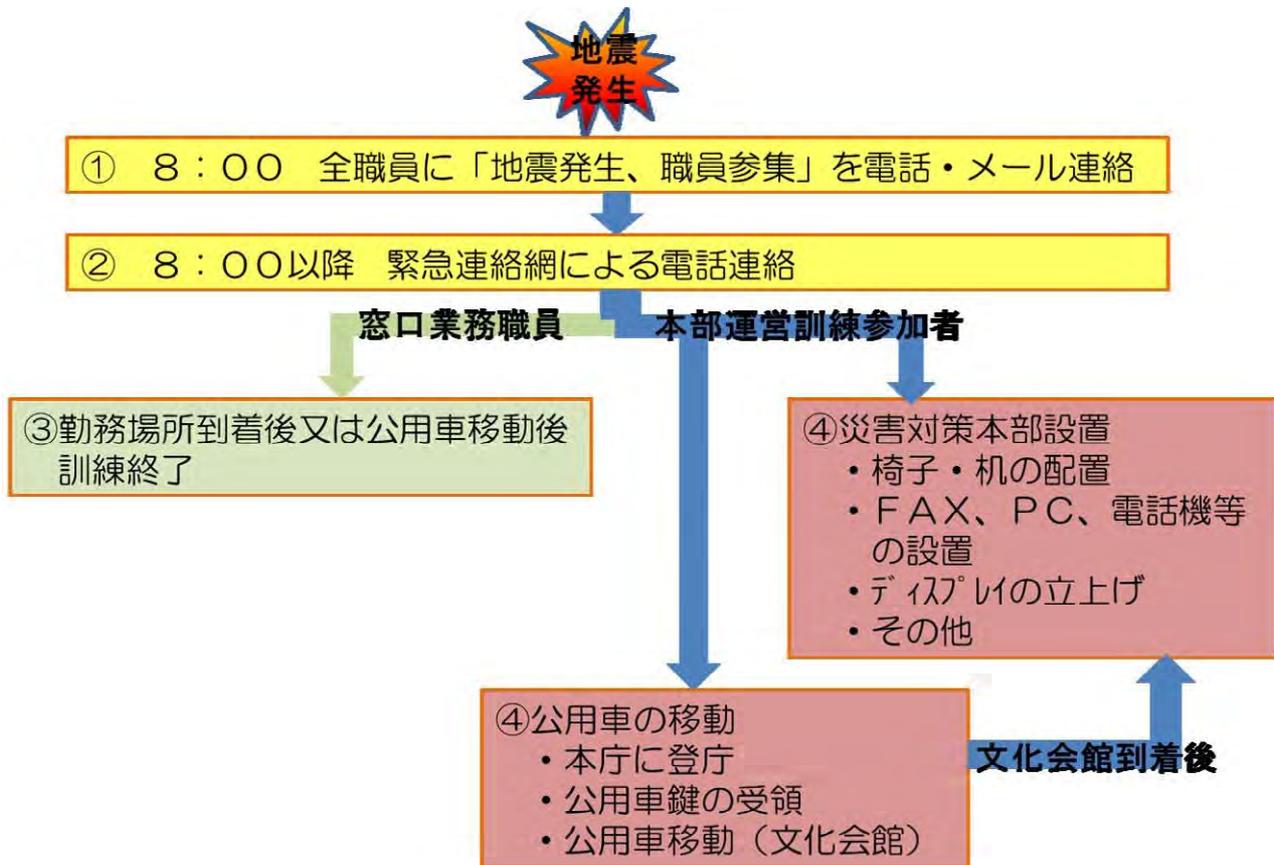
4 訓練日時

- (1) 平成27年9月1日(火) 午前中
- (2) タイムスケジュール

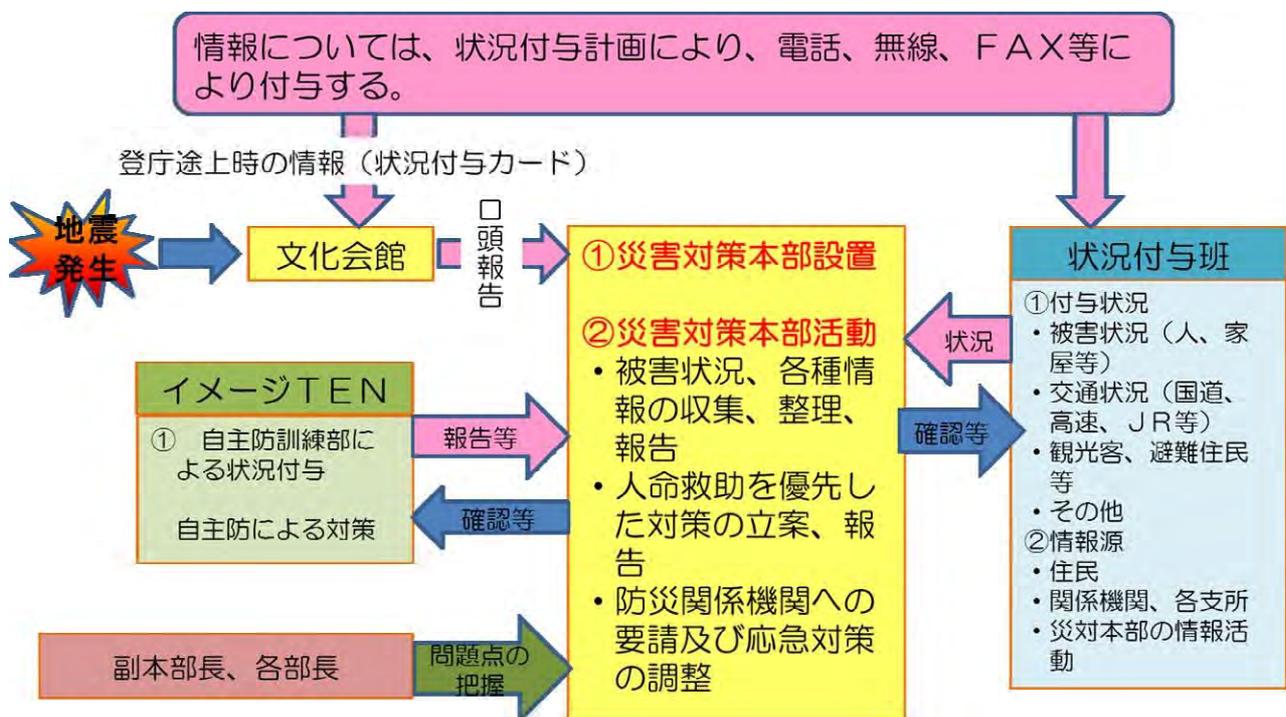
時間	訓練項目	内容	備考
0800	緊急連絡	電話・メール	全職員対象
0800～0830	職員参集・公用車移動	各勤務場所・文化会館	職員1/2基準に参加
	本部立ち上げ	文化会館	
0830～1030	本部運営訓練	①情報収集、②応急対策、 ③関係機関との連携	参加
	イメージTEN	発災初期の自主防の活動	
1045～1115	検討会		
(1030～1100)	(イメージTEN振り返り)		1100 終了
1120	町長講評		
1130	撤収		

5 訓練実施要領

(1) 緊急連絡～災对本部の立上げ

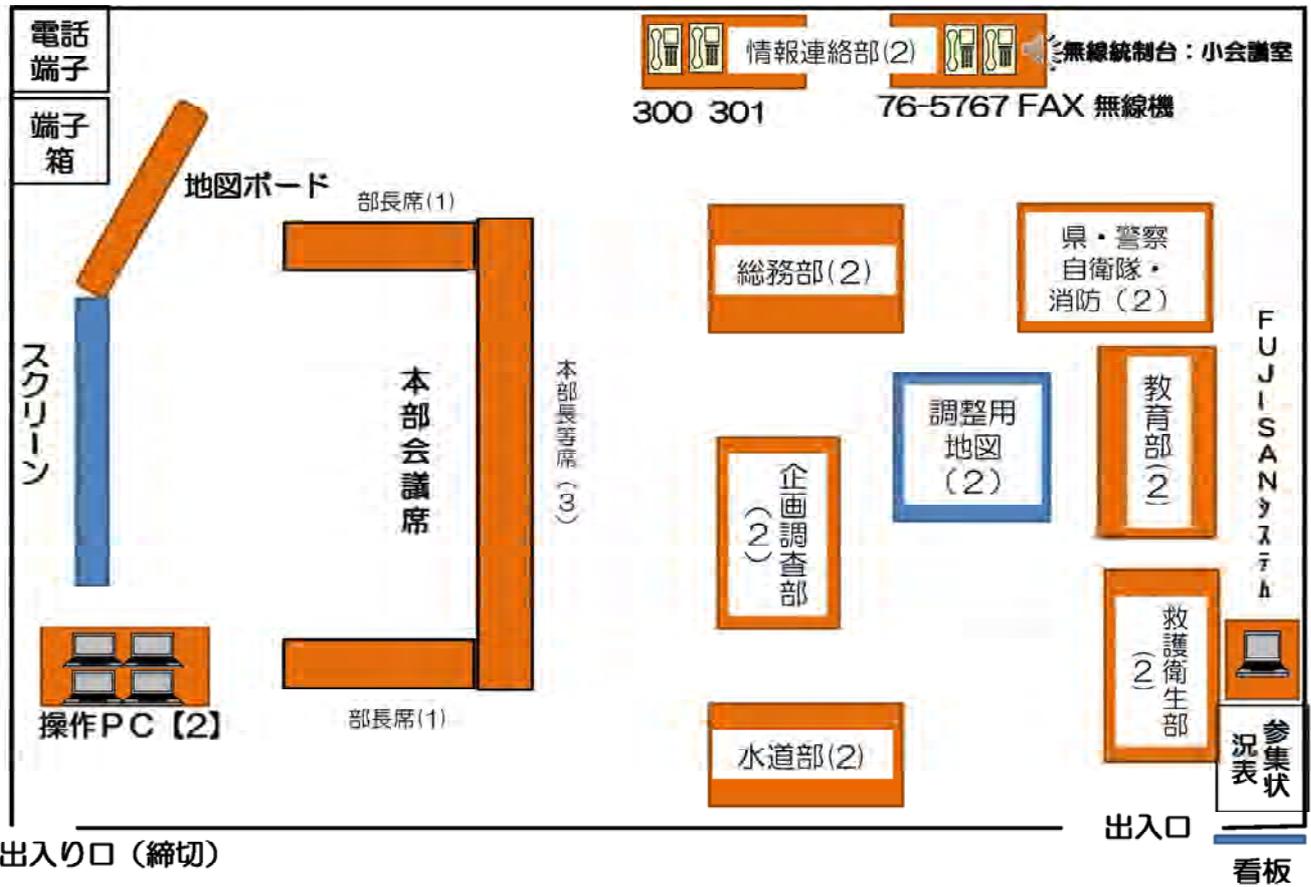


(2) 本部運営訓練

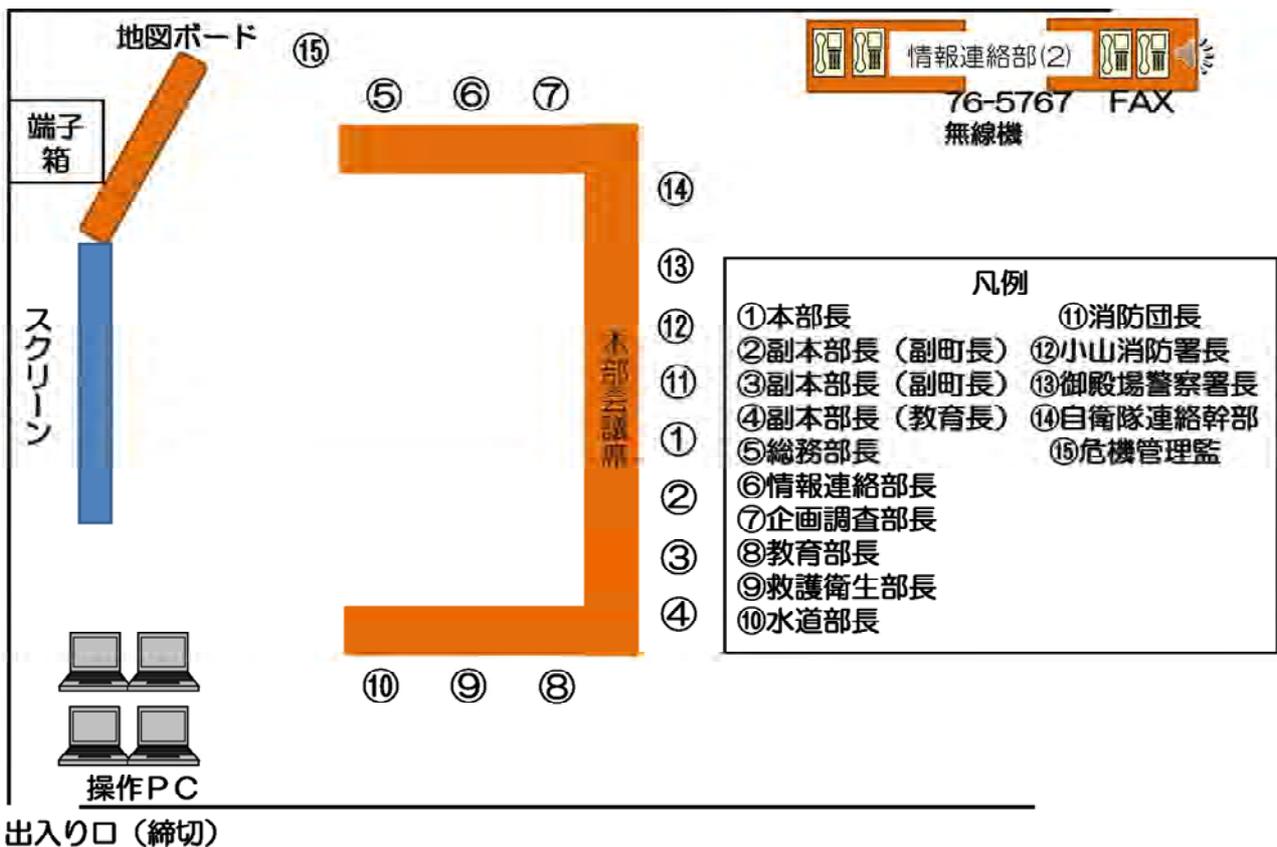


6 総合文化会館の配置

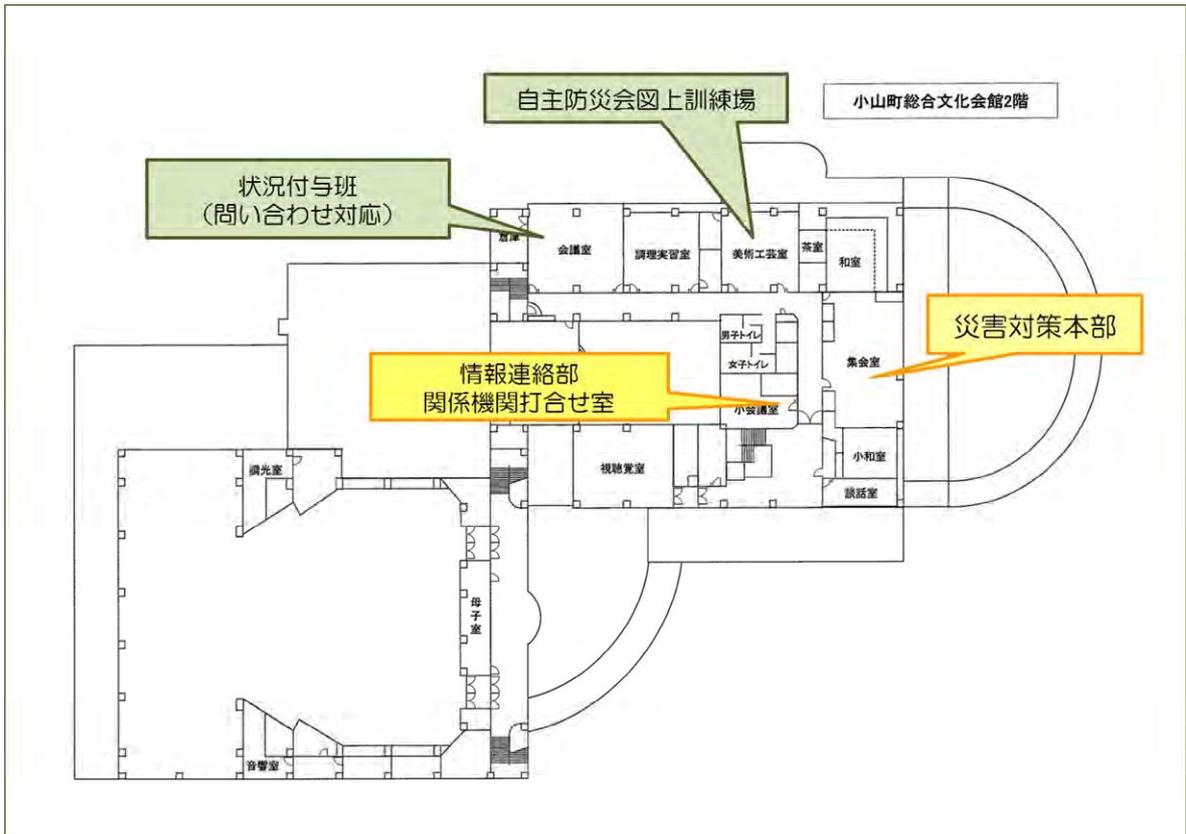
(1) 災害対策本部内部配置



(2) 災害対策本部席次



(3) 文会館内配置 (2F)





富士チャレンジ2015

(商工観光課)

(概要)

2日間開催の自転車レースイベント。初日は富士スピードウェイのショートコースを利用して、ミニサイクルマラソン、2時間ミニエンデューロ、タイムトライアル、ランニングバイクレースなど、新種目を増設。2日目はソロ200km、7時間チームエンデューロなどを行う。

(内容)

ソロ200kmは200km走行のタイムを競う(制限時間7時間)
他、9種目あります。詳細は別添のとおり。

1. 日時 平成27年9月22日(火)、23日(水)
2. 会場 富士スピードウェイ
3. 内容 走行タイムや距離を競う自転車レース
参加者にはその場で食べる新鮮野菜のおもてなしもあり

【23日(水)開催例】

- 7:30 受付開始
- 9:20 オープニングセレモニー
- 9:30 全種目スタート
- 10:00 キッズ500m
(15分間ピットロードを閉鎖し、ピットロードにて開催)
- 13:30 4時間チームエンデューロ 終了
- 14:00 ソロ100 終了
- 15:00 キッズ1,000m
(15分間ピットロードを閉鎖し、ピットロードにて開催)
- 16:30 全種目競技 終了
- 16:45 表彰式
- 17:00 閉会

【問い合わせ先】

商工観光課

電話 76-6114

FUNRiDE presents **富士チャレンジ 2015**
 ~No attack No chance !! 新しい自分に挑戦しよう!!~
【大会要項】

- ◆大会名 FUNRiDE presents 富士チャレンジ 2015
(呼称：フジチャレンジ)
- ◆会場 富士スピードウェイ (静岡県小山町)
- ◆開催日 2015年9月22日(火) - 9月23日(水)
- ◆主催 富士チャレンジ 大会実行委員会
- ◆運営協力 富士スピードウェイ株式会社
- ◆後援(予定) 小山町、小山町観光協会、小山商工会
- ◆企画協力 月刊ファンライド
- ◆大会公式WEB <http://www.fujichallenge.jp/>
- ◆種目/種目内容/カテゴリー/参加料/参加資格/表彰/定員

9月22日(火)

種目	種目内容	カテゴリー	参加料	参加資格	定員	表彰
ミニサイクル マラソン 初心者	1時間の走行距離について ※小学生出走の場合は、保護者も同レースへの出走のこと	共通	5500円	小学生以上 初めてレースに参加する方、レースへの出場が3回以下の方	100名	表彰対象外
ミニサイクル マラソン	1時間の走行距離について ※小学生出走の場合は、保護者も同レースへの出走のこと	共通	5500円	小学生以上 4回以上レースに出場したことがある方	100名	男女別各1~3位
タイムトライアル	1kmのタイムトライアル ※予選決勝方式 決勝は翌日実施		4000円	中学生以上	100名	男女別各1~3位
ランニングバイク レース	1周(約200m) ※計測無し 予選決勝方式		1000円	未就学児 ※2歳~6歳	100人	表彰あり 各年齢の優勝者 完走者に記念品
2時間 ミニ エンデュロ	2~4名1チームとなり、2時間の走行距離を競う ※1人での参加の場合は、事務局にてランダムでチームを作成します ※小学生出走の場合は、保護者も同レースへの出走のこと	共通	4,500円/人	小学生以上	100チーム	男女別および混合の部 各1~3位

◆9月23日(水)

種目	種目内容	カテゴリー	参加料	参加資格	定員	表彰
ソロ 200km	200km 走行のタイムを競う (制限時間 7 時間)	共通	12,500 円	高校生以上	700 名	男女別各 1~3 位 完走タイムに応じた 記念品贈呈 ※各年代 5 歳刻みの 優勝者表彰
ソロ 100km	100km 走行のタイムを競う (制限時間 7 時間) ※ジュニアの場合は、保護者がソロ 200km またはソロ 100km への出走必須	共通	9,500 円	高校生以上	1000 名	男女別 3 位 ※ジュニア以外は、 各年代 5 歳刻みの優 勝者表彰
		ジュニア	5,000 円	小学 4 年生以上		
7 時間チーム エンデューロ	2~6 名 1 チームとなり、7 時間の走行距離を競う	共通	2~4 人 9,000 円/人	小学 4 年生以上 ※18 歳未満 のみの編成 不可	2 種目で 500 チーム	男女別および 混成各 1~3 位
			5~6 人 8,000 円/人			
4 時間チーム エンデューロ	2~6 名 1 チームとなり、4 時間の走行距離を競う	共通	2~4 人 7,000 円/人	小学 4 年生以上 ※18 歳未満 のみの編成 不可	2 種目で 500 チーム	男女別および 混成各 1~3 位
			5~6 人 6,000 円/人			
キッズ 1000	1000m 走 (計測無し)		1,000 円	小学生 1~3 年		各学年の優勝者

◆申込期間 2015年5月20日(水) 12時~2015年8月24(月) 23時59分

◆ゆずれ〜る締切 2015年8月25日(火)

◆参加賞 ボトル

◆レーススケジュール

・9月22日(火)

8:00 受付開始

9:20 オープニングセレモニー

9:30 ミニサイクルマラソン

10:45 ミニサイクルマラソン初心者

12:00 ランニングバイクレース

14:00 TTJ 個人 TT (1km)

14:15 2時間ミニエンデューロ

16:15 競技終了

・9月23日(水)

07:30 受付開始

09:20 オープニングセレモニー

09:30 全種目スタート

10:00 キッズ500m (15分間ピットロードを閉鎖し、ピットロードにて開催)

14:00 ソロ100 終了

13:30 4時間チームエンデューロ 終了

15:00 キッズ1000m (15分間ピットロードを閉鎖し、ピットロードにて開催)

16:30 全種目競技 終了

16:45 表彰式

17:00 閉会

■車種規制

1) キッズ1km、500m : 車種規制なし

2) ソロ200km、ソロ100km、チームエンデューロ(7時間・4時間) 100チャレ

車種	使用	タイヤ幅	
ロードレーサー	○	フリー	
MTB	○	フリー	
クロスバイク	○	フリー	
リカンベント	×	×※出場不可	
小径車 (タイヤ径24インチ未満)	×	×※出場不可	
ハンドル形状			
使用可能	・通常のドロップハンドル、フラットハンドル、ライザーバー、ブルホーンハンドル、 ※フラットハンドルのバーエンドは使用可		
使用禁止	・DHハンドル、クリップオン、スピナッチなどのドロップハンドルに付属されるアタッチメント	理由	素早いブレーキ操作の妨げになるため
付属品			
使用可能	・ボトル、・サイクルメーター ※雨天時は泥よけ使用可		
使用禁止	・ライト、かご、ミラー、スタンド、キャリア、ラック	理由	走行時に接触の恐れがある、また転倒時に危険であるため

■競技上の注意事項

1. サイクル用ヘルメット、グローブを必ず着用してください。
2. メンバー登録選手以外(応援者など)の出走は認めません。出走が判明した場合は即失格とし、出走を中止させていただきます。
3. 主催者が危険と判断した参加者やレースに支障をきたす改造車両を発見した場合は出走を中止させていただきます。
4. 車検は行ないません。ブレーキ制動、ホイール装着など安全に走行できる自転車の整備については自己責任となります。不安な場合は、主催者が用意するメカニックサービスをご利用ください。
5. 地震・風水害・事件・事故・荒天(降雪、降雨、強風、雷等)・疫病その他の理由で、大会開催を中止・中断する場合があります。

◆大会ルール・注意事項

- ・グローブとヘルメットは必ず着用すること。
- ・チームエンデューロは、制限時間以内に終えた周回数で順位を決定する。同じ周回数の場合は、周回チェックポイントを先に通過したチームを上位とする。
- ・大会当日、特に検車は行わないが、車両はサーキットでの高速走行に耐える強度を備え、よく整備されていること。
- ・ソロ200km、100kmは、制限時間内に完走したチーム・選手のみ表彰対象。

◆コ ー ス

1日目：富士スピードウェイショートサーキットコース

2日目：富士スピードウェイレーシングコース 4,563m

＝お申し込み＝

◆申 込 期 間 2015年5月20日（水）12時～2015年8月16日（日）23時59分（入金先着）。申込規約に必ずご同意いただいた上で、お申し込みください。

（エントリー手数料、総支払額の5.15%税込） ⇒ <http://runnet.jp/>

（RUNNET トップ→大会サーチ→「柴又100K」で検索）

◆ゆずれ～る締切 5月11日（月） ※出走権譲渡期間の締切

出走権譲渡システム「ゆずれ～る」を導入します!!

・「ゆずれ～る」とは？

⇒出走権を譲渡したい方、エントリー期間終了後にエントリーを希望する方の出走権の移動をRUNNETにて行います。移動が成立した場合は、出走権を譲渡できます。移動が成立した方には、RUNNET上で使えるRUNPOにてマッチング手数料を差し引いた参加料が返金されます。

ただし、移動が成立しなかった場合は参加料の返金はありません。

◆スケジュール

- ・8月23日 申込締切 ※締切日前でも定員になり次第締め切ります
- ・8月25日 ゆずれ～る期間終了
- ・9月22-23日 大会当日（会場にて受付）

◆エントリー時の必須項目

1. 所属（10文字）
2. ニックネーム（キッズ）
3. 緊急時連絡先
4. 車種
5. 富士チャレンジ参加回数
6. レース参加回数（1時間ミニサイクルマラソン）、
7. 自転車歴
8. 使用車種ブランド（一覧）、
9. エンデュロ（チーム名（10文字）

＝大会の開催について＝

大会当日、高温などにより選手の皆様の安全が確保できない場合は、距離の短縮、場合によっては大会中止の判断をする可能性もございます。また、地震、風水害、事件、事故、疫病等による開催中止・縮小の通知は、大会HP上にて大会当日4時に掲載いたします。

＝アクセス＝

◆首都圏方面

東京 IC—東名高速道路（約65分）—御殿場 IC —（約15分）—富士スピードウェイ

調布 IC—中央道路（約65分）—河口湖 IC—東富士五湖道路（約15分）—須走 IC—（約10分）—富士スピードウェイ

◆静岡・名古屋・関西方面

※関西方面からは名神高速道路をご利用の上、名古屋より下記ルートをご利用ください

名古屋 IC—東名高速道路（約160分）—御殿場 IC—（約15分）—富士スピードウェイ

◆甲府方面

甲府南 IC—中央高速道路（約45分）—河口湖 IC—東富士五湖道路（約15分）—須走 IC—（約10分）—富士スピードウェイ

＝大会の特徴＝

今年の富士チャレンジは、～No Attack No Chance !! さあ 新しい自分に挑戦しよう!!～をサブタイトルとして、自分への挑戦ができる大会です。

1. 2日間開催で種目増設!! 新しい挑戦ができます!!

⇒初日は富士スピードウェイのショートコース(約1km)を利用して、ミニサイクルマラソン、ミニエンデューロ、タイムトライアル、ランニングバイクなど、新種目を増設。

2日間自転車三昧!!

2. 初めての方も安心、安全な種目設定

1km タイムトライアルや1時間ミニサイクルマラソンは、初心者の方でも安心・安全に走ることができるような種目設定です。また、エンデューロ種目も2時間・4時間・7時間とチームの走力に応じて選べます。

3. ソロ200Kでは、周回数や完走タイムに応じた記念品贈呈!!

ソロ200Kでは、完走タイムに応じた記念品を贈呈します。

今年は、いつもの自分より少し上を目指してみませんか?

4. 表彰対象者を増加!! ソロ100K, ソロ200Kでは、各年代5歳刻みでの優勝者の表彰をします!!

今大会は、表彰対象者を増加し多くの方の各年齢における挑戦を讃えます!!

★表彰区分★

ジュニア(小学生、中学生、高校生)、18-20歳、21-25歳、26-30歳、31-35歳、36-40歳、41-45歳、46-50歳、51-55歳、56-60歳、61-65歳、66-70歳、71歳以上

5. 未就学児からも楽しめる!! ランニングバイクの部を新設!!

ランニングバイクの部門を新たに増設。未就学児2歳以上から楽しめる種目設定。完走者には、完走品をプレゼントします!!

＝大会お問い合わせ＝

〒152-8532 東京都目黒区原町1-31-9

富士チャレンジ2015 大会事務局(アールビーズ内)

TEL. 03-3714-1733(平日10:00~17:30)

メールでのお問い合わせは、RUNNETのお問い合わせフォームをご利用ください。

※件名には必ず「富士チャレンジについて」とご入力ください。

<https://runnet.jp/help/contact/mailConfirmInquiryAction.do?command=mail&&categoryCode1=18&&categoryCode2=00>

◆申込規約

1. 自己都合による申込後の種目変更・キャンセル・権利譲渡・名義変更はできません。ただし、権利譲渡(ゆずれ～)対象大会の場合に限り、申込後の出走権譲渡ができるものとします。また、過剰入金・重複入金の返金はいたしません。定員を超える申し込みがあった場合、入金期限内に参加料の支払いが完了していても入金日によっては申し込みが無効となる場合がございます。その場合、主催者が定める方法により返金されます。

2. 地震・風水害・降雪・事件・事故・疫病等による開催縮小・中止、参加料返金の有無・額、通知方法等についてはその都度主催者が判断し、決定します。

3. 私は、心疾患・疾病等なく、健康に留意し、十分なトレーニングをして大会に臨みます。傷病、事故、紛失等に対し、自己の責任において大会に参加します。

4. 私は、大会開催中に主催者より競技続行に支障があると判断された場合、主催者の競技中止の指示に直ちに従います。また、その他、主催者の安全管理・大会運営上の指示に従います。

5. 私は、大会開催中に傷病が発生した場合、応急手当を受けることに異議ありません。その方法、経過等について、主催者の責任を問いません。

6. 私は、大会開催中の事故、紛失、傷病等に関し、主催者の責任を免除し、損害賠償等の請求を行いません。

7. 大会開催中の事故・傷病への補償は大会側が加入した保険の範囲内であることを了承します。

8. 私の家族・親族、保護者(参加者が未成年の場合)、またはチームメンバー(代表者エントリーの場合)は、本大会への参加を承諾しています。

9. 年齢・性別等の虚偽申告、申込者本人以外の出場(代理出走)はいたしません。それらが発覚した場合、出場・

表彰の取り消し、次回以降の資格はく奪等、主催者の決定に従います。また、主催者は、虚偽申告・代理出走者に対して救護・返金等一切の責任を負いかねます。

10. 大会の映像・写真・記事・記録等（において氏名・年齢・性別・記録・肖像等の個人情報）が新聞・テレビ・雑誌・インターネット・パンフレット等に報道・掲載・利用されることを承諾します。また、その掲載権・使用权は主催者に属します。

11. 大会申込者の個人情報の取扱いは、別途記載する主催者の規約に則ります。

12. 上記の申込規約の他、主催者が別途定める大会規約に則ります（齟齬がある場合は大会規約が優先します）

【個人情報の取り扱いについて】

主催者は、個人情報の重要性を認識し、個人情報の保護に関する法律及び関連法令等を厳守し、主催者の個人情報保護方針に基づき、個人情報を取り扱います。

大会参加者へのサービス向上を目的とし、参加案内、記録通知、関連情報の通知、次回大会の案内、大会協賛・協力・関係団体からのサービスの提供、記録発表（ランキング等）に利用いたします。

また主催者もしくは委託先からの申込内容に関する確認連絡をさせていただくことがあります。

◆「ゆずれ〜る」お譲り申請規約

「ゆずれ〜る」とは、大会参加の権利（以下、出走権）を第三者に譲渡するサービスです。

1. 第三者に出走権を譲渡する場合は、本規約に同意いただく必要があります。

2. 本規約に同意いただき、「ゆずれ〜る」お譲り申請をされた場合、いかなる場合も申請を取り下げることができません。

3. 「ゆずれ〜る」お譲り申請後、「ゆずれ〜る」エントリー期間内に出走資格に適合する譲受希望者が現れ、エントリーが完了した場合は、譲渡が成立します。

4. 「ゆずれ〜る」お譲り申請者が複数いる場合、出走権は申請された順番に譲受希望者へ譲渡されます。ただし、順番が前後する場合がございます。

5. 「ゆずれ〜る」お譲り申請後、「ゆずれ〜る」エントリー期間内に出走資格に適合する譲受希望者が現れなかった場合は、譲渡が成立しないことがあります。譲渡不成立の場合は、出走権の移動は行われません。「ゆずれ〜る」お譲り申請は、エントリーのキャンセルとは異なり、キャンセルはお受けしておりません。

6. 出走権の譲渡成立後、譲渡申請者の出走権は無効となります。無効となった場合、譲渡申請者は、出走権が譲渡された大会に参加することはできません。ただし、再度対象の大会にゆずれ〜るエントリーした場合は、出走権を得ることができます。

7. 出走権譲渡が成立した場合、譲渡申請者の決済金額のうち、参加料からお譲り手数料を差し引いた金額相当のポイント（RUNPO）を、譲渡成立後一週間以内に付与します。

8. エントリー時の利用手数料はポイント（RUNPO）付与の対象となりません。参加料を除く、その他料金については、通常のエントリー期間中であれば、ポイント（RUNPO）として付与させていただきますが、通常のエントリー期間終了後に譲渡が成立した場合、その他料金はポイント（RUNPO）付与の対象にはなりません。

9. 「ゆずれ〜る」対象大会のエントリー完了後、「ゆずれ〜る」お譲り申請は可能ですが、実際に譲渡の手続きが発生するのは、対象の大会が定員に達している場合、もしくは、通常のエントリー期間が終了し、「ゆずれ〜る」エントリー期間中である場合に限られます。

10. 「ゆずれ〜る」の同時申請数は最大5件です。それ以上は同時に申請することはできません

◆「ゆずれ〜る」エントリー規約

1. 自己都合による申込後の種目変更・キャンセル・権利譲渡・名義変更はできません。ただし、権利譲渡（ゆずれ〜る）対象大会の場合に限り、申込後の出走権譲渡ができるものとします。また、過剰入金・重複入金の返金はいたしません。定員を超える申し込みがあった場合、入金期限内に参加料の支払いが完了していても入金日によっては申し込みが無効となる場合がございます。その場合、主催者が定める方法により返金されます。

2. 地震・風水害・降雪・事件・事故・疫病等による開催縮小・中止、参加料返金の有無・額、通知方法等についてはその都度主催者が判断し、決定します。

3. 私は、心疾患・疾病等なく、健康に留意し、十分なトレーニングをして大会に臨みます。傷病、事故、紛失等に対し、自己の責任において大会に参加します。

4. 私は、大会開催中に主催者より競技続行に支障があると判断された場合、主催者の競技中止の指示に直ちに従います。また、その他、主催者の安全管理・大会運営上の指示に従います。

5. 私は、大会開催中に傷病が発生した場合、応急手当を受けることに異議ありません。その方法、経過等について、主催者の責任を問いません。

6. 私は、大会開催中の事故、紛失、傷病等に関し、主催者の責任を免除し、損害賠償等の請求を行いません。

7. 大会開催中の事故・傷病への補償は大会側が加入した保険の範囲内であることを了承します。
8. 私の家族・親族、保護者（参加者が未成年の場合）、またはチームメンバー（代表者エントリーの場合）は、本大会への参加を承諾しています。
9. 年齢・性別等の虚偽申告、申込者本人以外の出場（代理出走）はいたしません。それらが発覚した場合、出場・表彰の取り消し、次回以降の資格はく奪等、主催者の決定に従います。また、主催者は、虚偽申告・代理出走者に対して救護・返金等一切の責任を負いかねます。
10. 大会の映像・写真・記事・記録等（において氏名・年齢・性別・記録・肖像等の個人情報）が新聞・テレビ・雑誌・インターネット・パンフレット等に報道・掲載・利用されることを承諾します。また、その掲載権・使用权は主催者に属します。
11. 大会申込者の個人情報の取扱いは、別途記載する主催者の規約に則ります。
12. 上記の申込規約の他、主催者が別途定める大会規約に則ります（齟齬がある場合は大会規約が優先します）。



金太郎生誕の地 おやま

資料 9

町イチ！村イチ！2015～町村から日本を元気にする～

(商工観光課・おやまで暮らそう課)

(要旨)

全国の町村が一堂に会し、それぞれが持っている特産品や観光資源などの「宝」を都会の人たちにアピールするためのイベント。町村の特産品の紹介・販売や郷土芸能を披露することにより、町村自慢の逸品が首都圏の住民に広く認知され、特産品の販路拡大や観光など交流人口の拡大による地域活性化に繋げることを狙いとしている。また、町村の人々と来場者がより積極的に交流し、魅力を知ってもらう場（移住・定住相談コーナー等）を作り、実際に町村へ足を運びたいくなるようなイベントの実現を目指す。

(概要)

- 1 日 時 平成 27 年 9 月 22 日（火）12:00～19:00
平成 27 年 9 月 23 日（水）10:00～17:00
- 2 主 催 全国町村会
- 3 会 場 メイン会場：東京国際フォーラム
サテライト会場：有楽町駅前広場

(内容)

小山町出展内容については下記のとおり

- 1 特産品展示・販売コーナー（わさび漬け等の販売を予定）
- 2 町イチ！村イチ！パンフレット展示コーナー
- 3 町イチ！村イチ！移住・定住相談コーナー
- 4 ご当地キャラによるPR

【問い合わせ先】

商工観光課・おやまで暮らそう課

電話 76-6114

76-6137

町村の自慢のグルメ・物産が大集合!

JAPAN

町イチ! 村イチ!

140体以上のご当地キャラクターも大集合

各日とも
先着1万5千名様に
オリジナル
エコバッグを
プレゼント!

所々は秋に開催!
入場無料

2015

町村から日本を元気にする

日時 **2015年9月22日** (火・休) 12:00~19:00

9月23日 (水・祝) 10:00~17:00

会場 **東京国際フォーラム**
展示ホール/ロビーギャラリー
サテライト会場:有楽町駅前広場

主催 **全国町村会**

全国約80町村の
窓口が集結!
生活に密着した情報が
一度に手に入るチャンス

移住・定住 相談コーナー

■後援:総務省・厚生労働省・農林水産省・経済産業省・観光庁・全国知事会・全国市長会・全国都道府県議会議長会
全国市議会議長会・全国町村議会議長会・東京都・読売新聞社

machilmural.com 町イチ!村イチ!

検索

※掲載されている特産品などは都合により出展がない場合もございます。※混雑が予想されますので、会場の一部で入場制限をさせていただく場合がございます。ご了承ください。



2015

町村から日本を元気にする

おいしいご当地グルメや自慢の物産が盛りだくさん。
ステージでは各町村のイベントも実施！ぜひご来場ください！

特産品展示・販売コーナー

町村自慢の特産品を展示販売します。コーナーでは、試飲・試食もお楽しみいただけます。町村の隠れた銘品を見つけてみませんか。



町イチ!村イチ! 食堂

地元食材を使った郷土料理やこだわりグルメを販売します。人気の食堂には行列ができますので、お早めどうぞ。



町イチ!村イチ! マルシェ

実りの秋。町イチ村イチマルシェ(市場)では、とれたての野菜や果物を販売します。新鮮な里山の恵みをお楽しみ下さい。



町イチ!村イチ! ステージ

古くから伝わる郷土芸能や踊り、ユニークなパフォーマンスなどを披露します。ステージの間には、町村のPRも行われます。



ご当地キャラに会える

140以上のご当地キャラクターが各コーナーに登場し、地元町村のPRを繰り広げます。これだけの数のご当地キャラが一堂に集まるイベントは珍しいため、毎回人気を集めています。



移住・定住

相談コーナー公式HPにて事前申込受付中!

移住・定住の最新情報が取得できるほか、全国約80町村の魅力を一挙に比較できます。既に移住を決めている方も、これから検討したい方も、きっと新たな発見があるはず。是非足を運んでみてください。

伝統工芸実演・体験コーナー

町村には長年にわたり受け継がれている技術や技法がたくさんあります。このコーナーでは、そんな伝統工芸を熟練の職人さんが実演します。ご希望の方には、体験もできます。

震災復興応援コーナー

東日本大震災の復興に取り組み自治体や団体などの活動の様子をパネル展示で紹介、応援するコーナーです。

※画像はイメージです。



電車でお越しの方

※メイン会場まで

- JR線**
 - 有楽町駅より徒歩1分
 - 東京駅より徒歩5分
- 地下鉄**
 - 有楽町線：有楽町駅とB1F地下コンコースにて連絡
 - 日比谷線：銀座駅より徒歩5分
 - 日比谷駅より徒歩5分
 - 千代田線：二重橋前駅より徒歩5分
 - 日比谷駅より徒歩7分
 - 丸の内線：銀座駅より徒歩5分
 - 銀座線：銀座駅より徒歩7分
 - 京橋駅より徒歩7分
 - 三田線：日比谷駅より徒歩5分

公式HP machilmural.com

公式FB facebook.com/machilmural



第 4 4 回 足柄峠笛まつり

(商工観光課)

(概要)

平安時代の武将で笙の名手である新羅三郎義光が、東北の戦場に向かう途中足柄峠に宿営した際、笙の秘曲を師匠の息子である豊原時秋に授け、託したとされる故事に由来し、足柄峠を挟む小山町と神奈川県南足柄市が共同で開催しているお祭り。

(内容)

笛塚供養の式典のほか、笙、太鼓などの演奏、剣舞、弓道、火縄銃の実演や福餅まきが行われ、足柄城址広場の領地をめぐる両市町対抗の小学生綱引き合戦も見ものです。

1. 日 時 平成 27 年 9 月 13 日 (日) 午前 10 時 30 分から
2. 場 所 足柄峠、足柄城址
3. 内 容 10 時 30 分～ 笛塚供養式典
11 時 10 分～ 主催者あいさつ、太鼓演奏
領地争奪綱引き合戦、福餅まき など
※詳細は別紙
4. その他 雨天の場合、笛塚供養のみ聖天堂において行います

【問い合わせ先】

商工観光課

電話 76-6114

第 44 回足柄峠笛まつり プログラム

【会場：笛吹石、広場、ステージ他】

時 間		内 容	
1	10時30分～11時00分	式 典	笛塚供養
2	12時00分～15時00分	呈 茶 奉 仕	南足柄市茶道連盟
3	10時30分～15時00分	俳 句	小山町俳句連盟（小）、みなみ俳句協会（南）

【会場：広場、ステージ】

時 間		内 容	
1	11時10分～11時20分	あ い さ つ	小山町長、南足柄市長
2	11時20分～11時40分	太 鼓	竹之下太鼓保存会（小）
3	11時40分～11時55分	詩 吟	栄寿景山会（南）
4	11時55分～12時15分	足柄ばやし	足柄ばやし保存会（南）
5	12時15分～12時30分	笙	内山雅楽会（南）
6	12時30分～12時45分	太 鼓	大富士公時太鼓保存会（小）
7	12時45分～13時00分	剣 舞	内山剣舞おどり保存会（南）
8	13時00分～13時25分	弓 道	小山町弓道連盟（小）
9	13時25分～13時50分	火 縄 銃	小田原北條鉄砲衆保存会（南）
10	13時50分～14時05分	民 踊	小山町民踊愛好会（小）
11	14時05分～14時20分	さ さ ら 踊	足柄ささら踊保存会（南）
12	14時20分～14時35分	民踊交歓会	小山町民踊愛好会（小） 足柄ささら踊保存会（南）
13	14時35分～15時05分	領地争奪 綱引き合戦	両市町小学生による綱引き（小）（南）
14	15時05分～15時15分	福 餅 ま き	実行委員会

（小）…小山町より出演 （南）…南足柄市より出演

※出演順、出演時間については変更の場合有。



ウルトラトレイル・マウントフジ (UTMF) 2015

(生涯学習課)

(概要)

ウルトラトレイル・マウントフジは、距離約 168 km、累積標高差約 8,634m、地元 2 県 11 市町村の協力により開催される日本初の 100 マイルトレイルレースです。また、世界最高峰ウルトラトレイル・デュ・モンブランとウルトラトレイルの精神を共有する世界初の姉妹大会です。

(内容)

UTMF (ウルトラトレイル・マウントフジ) 及び STY (静岡から山梨)

開催日 平成 27 年 9 月 25 日(金)~27 日(日) 3 日間

・ U T M F (ウルトラトレイルマウントフジ)

日 時	平成 27 年 9 月 25 日 (金) 13 時スタート
距 離	約 168 km
累計標高差	約 8,634m
制限時間	46 時間
出走人数	1,400 人 (募集人数)
スタート/フィニッシュ	山梨県富士河口湖町 八木崎公園 (反時計回り)
通過予定時間	道の駅すばしり 先頭 26 日 1:53 閉門時刻 26 日 19:30

・ S T Y (静岡から山梨)

日 時	平成 27 年 9 月 26 日 (土) 12 時スタート
距 離	約 79.8 km
累計標高差	約 4,492m
制限時間	20 時間
出走人数	1,000 人 (募集人数)
スタート	静岡県富士市 富士山こどもの国 (反時計回り)
フィニッシュ	山梨県富士河口湖町 八木崎公園
通過予定時間	道の駅すばしり 先頭 26 日 15:10 閉門時刻 18:30

・グルメスタンプラリー

「ご当地グルメを食べながら、選手を応援しよう」をコンセプトに、9つの市町が参加するスタンプラリーです。スタンプを集めた数に応じて、各市町の特産品等の素敵な景品がもらえます。

小山町での提供場所 道の駅すばしり

提供日時 平成27年9月25日（金）、26日（土）9:00～17:00

商品名 米粉のカレーパン

提供価格 通常380円のところ特別価格300円

提供数 限定300食

商品説明 「小山町産こしひかり」の米粉を使用したモチモチな生地のカレーパンです。

【問い合わせ先】

生涯学習課

電話 76-5722



ULTRA-TRAIL Mt. FUJI 2015

開催場所：山梨県 富士河口湖町、鳴沢村、身延町、山中湖村、忍野村、富士吉田市
静岡県 富士宮市、富士市、裾野市、御殿場市、小山町

■ 大会開催要綱 ■

- 大会名 ウルトラトレイル・マウントフジ 2015 「ULTRA-TRAIL Mt. FUJI 2015」(第4回目)
開催日 2015年9月25日(金)～27日(日) 3日間
- 種目(予定) UTMF(ウルトラトレイル・マウントフジ)
：距離 約167km、累積標高 約8,634m、46時間制限(25日13:00スタート)
募集人数:1400名 うち海外400名
STY(静岡から山梨(英名=SHIZUOKA To YAMANASHI))
：距離 約77.1km、累積標高 約4,492m、20時間制限(26日12:00スタート)
募集人数:1000名 うち海外100名
- 開催場所 富士山麓
UTMFスタート/フィニッシュ:山梨県富士河口湖町 八木崎公園
STYスタート:静岡県富士市 富士山こどもの国 フィニッシュ:八木崎公園
- 主催 ウルトラトレイル・マウントフジ実行委員会
(NPO 法人富士トレイルランナーズ倶楽部、富士河口湖町、鳴沢村、身延町、富士宮市、富士市、裾野市、御殿場市、小山町、山中湖村、忍野村、富士吉田市、一般財団法人アールビーズスポーツ財団)
- 後援 在日フランス大使館/アンスティチュ・フランセ日本、外務省、文部科学省(申請中)、国土交通省、観光庁、山梨県(申請中)、山梨日日新聞社・山梨放送、テレビ山梨、エフエム富士、静岡新聞社・静岡放送、テレビ静岡、静岡朝日テレビ、だいいちテレビ、K-mix、Ultra-Trail du Mont-Blanc®
- 特別協賛 株式会社ゴールドウイン(THE NORTH FACE)、日本ゴア株式会社(予定)
- 名誉実行委員長 三浦雄一郎(プロスキーヤー・冒険家)
名誉実行委員 渡邊 凱保(富士河口湖町長)
小林 優(鳴沢村長)
須藤 秀忠(富士宮市長)
小長井 義正(富士市長)
高村 謙二(裾野市長)
若林 洋平(御殿場市長)
込山 正秀(小山町長)
高村 文教(山中湖村長)
天野 康則(忍野村長)
堀内 茂(富士吉田市長)
望月 仁司(身延町長)

実行委員長 鎌木 毅 (トレイルランナー/富士トレイルランナーズ倶楽部代表理事)
副実行委員長 福田 六花 (医師・ミュージシャン/富士トレイルランナーズ倶楽部理事:富士河口湖町)
実行委員 村越 真 (静岡大学教育学部教授/富士トレイルランナーズ倶楽部理事:静岡市)
実行委員 三浦 努 (富士トレイルランナーズ倶楽部理事)
実行委員 中尾 益巳 (富士トレイルランナーズ倶楽部理事)
実行委員 静岡,山梨各自治体担当者 11 名

コンセプト 総距離170km以上にもおよぶ富士山の山麓、登山道、歩道、林道などを走りつなぎます。他に例のないアウトドアイベントを通して、自らに挑戦することの大切さと、トレイルランニングの魅力を紹介し
ます。また、360度どこから見ても美しい富士山の文化と自然環境の素晴らしさを国内外に伝えていく
ものです。

大会の理念 この大会は他の選手に勝つことやスピードを競うことが目的ではありません。富士山を巡る161kmの長
いトレイルの走破は人力による旅への挑戦です。自らの肉体と精神の可能性を押し広げ、その限界を
見極めることを目指します。

「自然環境を尊ぶ精神を養う」

日本には古くから自然と共に生きる文化がありました。しかし、現代人はそれを見失いがちではないで
しょうか。この大会ではトレイルランニングというアウトドアスポーツを通じ、参加者が自然との共存を
実感し、自然を愛し敬う精神を養うことを目指します。

「すべての人々とトレイルを共有する」

トレイルは、山で暮らし、働き、楽しむ、たくさんの人々の営みから作られたものです。その先人たちに
敬意を払い、われわれ以外のトレイルを利用する人々とも、その価値を共有し、お互いを尊重し、感動
を分かち合うことを目指します。

大会の特長

- ・ 100 マイル(160km)超トレイルランニングレース。(国内最長)
- ・ 世界最高峰「ウルトラトレイル・デュ・モンブラン(UTMB)」と精神を共有する世界初の姉妹大会
- ・ 地元 11 市町村の力強い協力により実現
- ・ 各市町村に設置するエイドステーション(休憩所)を交流の場とし地域の魅力を伝える
- ・ 夏山登山だけでない富士山周辺アウトドアの魅力の世界に伝える
- ・ 自然環境に配慮したコース設定と競技ルールの徹底
- ・ 大会開催による環境への影響調査・事前事後の清掃活動の実施、自然保護の啓蒙活動として
の自然体験教室の実施

参加資格 UTMF/ 大会当日に 18 歳以上の男女で、コースを迷うことなく制限時間内に完走できること。
STY/ 大会当日に 18 歳以上の男女(で、コースを迷うことなく制限時間内に完走できること。

※ 【UTMF】2012 年 10 月 1 日から 2015 年 2 月 28 日までの間に開催されたエントリー資格レ
ースのうち、最大 2 レースで合計 4 ポイント以上を獲得していること。(3 レースで合計 4 ポイ
ントなど、2 レースを超えての 4 ポイント獲得は無効です)

※ 【STY】2012 年 10 月 1 日から 2015 年 2 月 28 日までの間に開催されたエントリー資格レ
ースのうち、最大 2 レースで合計 2 ポイント以上を獲得していること。

※ ポイントは姉妹レースであるウルトラトレイル・デュ・モンブラン(UTMB)のポイント
を参照。

http://www.ultratrailmb.com/page/87/courses_qualificatives_liste.html

【注意事項】

現在、UTMBのポイントとなっていない日本のレースに関しては、UTMFとUTMBが共同でレースの内容を検討し、随時、掲載していく。これから開催するレースは開催後、参加資格レースとなるか否か検討し、ポイントに換算する。

エントリーの際には完走した大会の名称、開催年月日、レースナンバー、タイムを必要とします。ナンバーカード引き換え時に顔写真入りIDを提示していただきます。顔写真入りIDがない方は事務局からフォーマットをお送りしますので、顔写真を貼付のうえ、ご返送ください。

参加条件

- 1) レースの距離と、山岳地を一昼夜以上走り続けるという特殊性を十分認識し、必要な訓練を行なっていること。
- 2) この種のレースで起こりうる問題に対して、自ら対処できる能力を有していること。
- 3) 山岳地で予測されるトラブルや天候の悪化など(低温、強風、雨や雪)に、他に頼ることなく自ら対処できること。
- 4) 極限的な疲労、内臓・消化器官の不具合、筋肉などの痛み、軽度のけがが引き起こす肉体的、精神的問題に対して自ら対処できること。
- 5) 1)から4)の問題については自らが克服することであり、大会組織が責任を負うものではないと十分認識していること。
- 6) 自然の中での活動において、安全にかかわる問題に直面した場合、自らがそれぞれの能力に依って対応しなければならないことを十分認識していること。
- 7) 大会出場中の選手の映像、写真、記事、記録などのテレビ、新聞、雑誌、インターネットなどへの掲載権は主催者に属するものとします。

※2015年のレースにおいて、上記の参加条件に反する行為があった場合は2016年への参加をお断りすることがあります。

大会日程

ナンバーカード引換

- 9月24日(木) 13時～17時 富士河口湖八木崎公園 UTMF/STY
9月25日(金) 9時～11時30分 富士河口湖八木崎公園 UTMF/STY
9月26日(土) 8時～10時 富士山こどもの国 STY

大会スケジュール

UTMF (ウルトラトレイル・マウントフジ)

- | | | |
|----------|------------|--------------|
| | 9時～12時 | 荷物、ドロップバッグ預け |
| 9月25日(金) | 12時30分 | 開会式 |
| | 13時 | スタート |
| 9月27日(日) | 10時30分～11時 | 表彰式、閉会式 |
| | 11時 | 制限時刻 |

表彰対象: 男子総合 1～10位、女子総合 1～5位

※表彰は総合順位のみで、年代別表彰はありません。

STY (静岡から山梨)

	8時～11時	荷物預け
9月26日(土)	11時30分	開会式
	12時	スタート
9月27日(日)	8時	制限時刻
	10時30分～11時	表彰式、閉会式)

表彰対象:男子総合1～10位、女子総合1～5位

※表彰は総合順位のみで、年代別表彰はありません。

参加料 UTMF36,000円、STY24,000円 (決済手数料含まず)

募集方法 RUNNET(<http://runnet.jp/>) による抽選のみ

開催発表 2014年11月

募集期間 3月1日(日)12時～15日(日)23時59分(国内・抽選)
4月1日(水)12時 当選発表～4月15日(水)23時59分 入金期限

3月1日(日)12時～5月31日(日)23時59分(海外・先着)

大会事務局 NPO 法人富士トレイルランナーズ倶楽部
〒410-2407 静岡県伊豆市柏久保 1317-1 カーサ・アリオソ 101(株)ソトエ内
TEL:0558-99-9117 FAX:0558-72-8466
E-mail:info@ultratrailmtfujii.com
営業時間:平日 10:00～18:00



金太郎生誕の地 おやま

足柄地域金太郎計画推進協議会実施事業

(足柄支所)

(概要)

平成 26 年度に策定した足柄地域金太郎計画 2020 に基き、足柄では「土地柄・人柄・今ここから」のキャッチフレーズのとおり、地域資源を大切に、地元の人材を巻き込んださまざまな事業を展開しています。8 月末時点での取り組み状況を御紹介します。

(内容)

1. 区民体育大会への協力、計画の周知・啓発

8 月 30 日 (日) 9:00～ 小山高校グラウンド

区民体育大会に「ひんやりブース」を設置。参加者にかき氷を楽しんでいただき満足度を高め、来場者の増加を図るとともに、足柄地域金太郎計画の周知と啓発を行います。

2. 足柄 EVE FESTA

9 月 12 日 (土) 18:00～ 足柄地区コミュニティセンター

足柄峠の故事にちなみ「笛」をテーマにした音楽イベントを笛まつり前夜祭として開催し、その意義を再認識するとともに、地域住民相互の交流と賑わいを創出し、歴史豊かな郷土への誇りや愛着を醸成します。

木管 5 重奏や口笛によるステージ、笛や笛まつりにまつわるクイズや篠笛などのチャレンジ、地元商工会や婦人会の協力による飲食などが複合的に楽しめる宵祭りです。

詳細は別紙企画書・チラシを御参照ください

3. 小学生による足柄 MAP 制作

9 月～12 月

足柄小学校との協力により、6 年生の総合学習の時間を活用し、子供たちの視点による「自慢したい足柄」を MAP 化して活用します。

足柄史跡を守る会や四季の旅人などのボランティアによる座学・フィールドワーク等を通じて地域の資源を見直し、子供たちの理解と愛着度を高め、若年層の定住促進につなげていきます。

詳細は別紙企画書を御参照ください。

4. ACT★足柄の発足（募集）

10月7日～

計画の実現に向けて、楽しく議論し、かつ行動できるサロン「ACT★足柄」を開催します。テーマや年代別にグループを構成し、より具体的で実現性の高い提案・企画を行うことで、協働への意識を高め、魅力ある地域の実現のためのマンパワーを育成します。

詳細は別紙チラシを御参照ください。

【問い合わせ先】 足柄支所

電話 76-0134

2015 Ashigara

足柄

EVE FESTA

イブ

フェスタ

9/12 (Sat)

18:00-20:30

Ashigara Community Center

歴史の宝庫足柄には、新羅三郎義光が兄八幡太郎義家を助けるため後三年の役に出陣した際、足柄峠で豊原時秋に笙の秘曲を授けたとの故事が伝えられています。

『足柄イブ・フェスタ』は、様々な「笛」の音色を楽しみつつ足柄の歴史に触れる宵祭り。秋の一夜、美しい音楽と星空を満喫しませんか？

**※ 駐車スペースが限られていますので、JA御殿場足柄支店
駐車場を御利用下さい**

と き：平成27年9月12日（土）18:00～20:30

ところ：足柄地区コミュニティセンター

主 催：足柄地域金太郎計画推進協議会（事務局：足柄支所）

〒410-1313 小山町竹之下228-2

TEL 0550-76-0134 FAX 0550-76-4606

Mail ashigara@fuji-oyama.jp



高橋一真(たかはし かずま)

日本口笛奏者連盟会長・NHK文化センター口笛講師

口笛を音楽として普及させる為、国内初の「口笛カルチャー教室」を開設。「マナーを守り、品よく」をモットーに関東近県10数教室にて普及に努める。

テレビ・ラジオに多数出演。サザンオールスターズのCD収録に口笛参加。フジテレビ音楽番組にてエグザイルとも共演。

日経・朝日・読売・毎日等、新聞多数掲載。主婦の友月刊誌「健康」、学事出版「偉人・達人から学ぶ人間力」、年金と生活の情報誌「ゆたか」等に掲載。23年7月ソロCD発売。各地で講演とコンサート等を行っている。

ふもとの風五重奏団

Mt.Fuji交響楽団所属のメンバーで構成された、フルート・オーボエ・ホルン・ファゴット・クラリネットによる木管五重奏のグループ。

小山・御殿場での演奏活動の他、県内の演奏会に精力的に参加し、音楽の輪を広げている。子供から大人まで楽しめる親しみやすいレパートリーと、温かく豊かなハーモニーが持ち味である。

主な演奏活動

ごてんば線まつり

AOI室内楽フェスティバル「アマチュア・アンサンブルの日」

小山町文化会館ロビーコンサート

県立美術館移動美術展「ミュージアムコンサート」

御殿場合唱団定期演奏会ゲスト

その他北駿地区各種催事ゲスト



♪ Stage Program ♪

- 18:15 ふもとの風五重奏団 ファミリーステージ
- 19:00 高橋一真 口笛ステージ
- 19:45 ふもとの風五重奏団 ナイトステージ

ジブリソングス・童謡・JAZZ・ミュージカルナンバーなど盛り沢山

★ Food★

おつまみ・揚げ物各種・焼きそば・のり巻き etc ¥100~

★ Drink★

ソフトドリンク各種・ビール・ハイボール etc ¥100~

★ Self★

お茶・コーヒー・紅茶 無料(セルフサービス)

★ Challenge★

お菓子のつかみどり、楽器あてクイズ、篠笛トライ 無料

★ Bazaar★

手作り小物・リサイクル品などフリーマーケット

※ 出店者募集中! 8月31日までに事務局へ御連絡ください

「足柄 EVE FESTA」(足柄峠笛まつり前夜祭) 企画書

日 時 平成 27 年 9 月 12 日 (土) 18:00~20:30 ※雨天決行
 会 場 足柄地区コミュニティセンター
 主 催 足柄地域金太郎計画推進協議会

1. 開催目的

足柄峠の故事にちなみ「笛」をテーマにした音楽イベントを笛まつり前夜祭として開催し、その意義を再認識するとともに、地域住民相互の交流と賑わいを創出し、歴史豊かな郷土への誇りや愛着を醸成する。

2. 開催概要

(1) ステージイベント 18:00~20:30 ホール

Time	プログラム	内容&出演者
18:00	オープニングセレモニー	主催者・来賓あいさつ
18:15	ファミリーステージ	ふもとの風五重奏団 (木管五重奏)
18:45	舞台転換 (笛まつり故事の紹介)	
19:00	口笛ステージ	日本口笛奏者連盟会長、高橋一眞
19:30	舞台転換 (足柄史跡の紹介)	
19:45	ナイトステージ	ふもとの風五重奏団 (木管五重奏)
20:15	クロージング	主催者謝辞

(2) 飲食ブース&フリーマーケット 18:00~20:00 和室&ホール入口

商工会足柄支部、足柄婦人会 (販売スタッフ協力)、フリマ出店者地元募集

- ・ Food コーナー: おつまみセット、助六寿司、おにぎり、焼きそば
- ・ Drink コーナー: アルコール、ソフトドリンク (パック) ※冷飲料
- ・ Free コーナー: 手作り小物、リサイクル品等のフリーマーケット
- ・ Self コーナー: お茶・コーヒー・紅茶など (無料・ホール入口)

} 有料

(3) チャレンジブース 18:00~20:00 エントランス&通路

- ・ 楽器あてクイズ (絵を見て楽器の名前を当てる) 正解者は ↓
- ・ お菓子 (チロルチョコ・うまい棒・豆菓子など) のつかみどりに挑戦
- ・ 篠笛を吹いてみよう (吹き方のヒントはステージで)

3. 告知計画

告知チラシ足柄全戸配布&町内他地区回覧（区長会配布物封入）
 地元紙記事提供&無線放送

4. 業務スケジュール

時期	事務	内容
7/10	ステージイベント確定	出演者・条件・タイスケ調整
7/20	飲食ブース担当打合せ	地元商店と内容調整
7/31	フリマ参加者募集（足柄地区在住者）	
8/3	告知チラシ印刷発注	足柄地区全戸配布用 700 枚 町内回覧用 600 枚
8/15	告知チラシ配布（地区内全戸・町内回覧） 招待状発送	
8/末	プレスリリース	記事掲載依頼
9/10	物件準備	各消耗品・備品調達
9/12	会場準備	舞台&客席、音響セット、調理等

5. 当日役割分担（地域担当）

担当者	業務	内容
相原	総括・来賓対応	総括及び来賓対応 協議会メンバーとの連携
新一 光司	会場・庶務	車両の誘導・整理（智士・史幸応援？） 来場者の対応その他庶務
吏	記録・つかみどり	記録写真撮影 つかみどり（高校生ボラへの指示）
知香	飲食	飲食ブース調整、Self コーナーの管理
理絵	ステージ	出演者対応・進行・音響等

※ 地域在住職員の協力を仰ぎ、スタッフ配置する

小学生による足柄MAP（名称未定）企画書

事業時期 平成27年9月～12月
主 催 足柄地域金太郎計画推進協議会・足柄小学校
協 力 足柄史跡を守る会・四季の旅人など

1. 事業目的

足柄小学校6年生の総合学習の時間を活用し、足柄史跡を守る会や四季の旅人などのボランティアによる座学・フィールドワーク等を通じて地域の資源を見直し、子供たちの視点から「自慢したい足柄」をMAP化して活用することにより、地域への理解と愛着度を高め、ひいては若年層の定住促進につなげる。

2. 事業内容

(1) オリエンテーション

9月8日（火） 13:50～14:35

足柄に存在する資源（史跡・名勝・交通拠点・交流拠点・産業・文化 etc）について、既存資料や観光MAPを用いて説明しオリジナルMAPのイメージを共有させる。

(2) ワークショップ

9月8日（火） 14:45～15:30

オリエンの結果、興味を持った資源を児童が選択し、それに基づいてカテゴリ別にワークグループを組む。各グループにボランティアが参加し、選択した資源についてより詳細に解説、あるいはどのようにして調べれば良いか等を指導する。

(3) フィールドワーク

9月11日（金） 9:30～11:30

各グループの選択した資源を現実に訪れて理解を深め、写真などの素材を集める。これにもボランティアが同行し、調査・研究の支援を行う。（中型バス使用）

(4) 第1次MAP制作

9月中旬～10月中旬

授業の中でMAP制作を行う。A3両面カラー装丁、イラスト、写真、キャプションやコピーなどをMAPにポイント、MAPの名称も児童が考案し、決定する。ALTの協力により、簡単な英語キャプションも掲載する。

(5) トライアル配布

① 10月22日(木)～23日(金)

修学旅行において、世界遺産等の著名観光地を訪れている外国人に対し、自分たちが制作したオリジナルMAPを配布し、自分たちの地域をPRする喜びを味わうとともに、英語学習の一端とする。

② 11月7日(土)～8日(日)

足柄地区産業文化祭において、来場者にMAPを配布し感想等をアンケートする。

(6) 完成MAP制作

11月～12月

トライアル配布での反応、文化祭来場者の感想やアドバイスをもとに、MAPの改訂作業を行い、完成品を制作する。

原稿MAPを印刷し、地区全世帯へ配布。観光拠点や支所窓口等にて活用する

3. 事業後の展開

可能であれば6年生の取組として継続的に実施し、紹介ポイントの追加や、掲載資源の看板制作など、広がりを持たせる。

4. その他

ワークショップ等で揚げられる児童の疑問や要望には柔軟に対応し、フィールドワークの来訪先にも事務局から事前連絡し協力を仰ぐものとする。

土地柄・人柄・今ここから！

ACT★足柄

参加者大募集！

足柄のこれからを、一緒に「考え」「行動する」
そんな仲間に加わりませんか？

10月7日・21日

いずれも(水)19:30～21:00

足柄地区コミュニティセンター

- もっと楽しい場所やイベントが欲しい…
- もっと便利で暮らしやすい地域にしたい…

意見を出して、形にしよう！！

参加申込は9/30までに足柄支所へ♪

ACT 2015 ★ 足柄

今年3月、足柄地域では、皆様から寄せられたアンケートの結果や、サロンでのさまざまなアイデアをもとにして、「足柄地域金太郎計画2020」を策定しました。

これを実現するために…

足柄に住むひとびとが
足柄の“これから”を
一緒に考え、行動する
「ACT★足柄」を発足



多くの御参加をお待ちしています！



お問合せ・お申し込みは・・・

足柄地域金太郎計画推進協議会

事務局：足柄支所 〒410-1313 小山町竹之下228-2

Tel : 76-0134 Fax : 76-4606 Mail : ashigara@fuji-oyama.jp



平成 27 年度小山町敬老会の開催について

(住民福祉課)

下記の日程・内容で平成 27 年度小山町敬老会を開催いたします。

日 時 : 平成 27 年 9 月 19 日 (土) 13 : 15 開式
場 所 : 総合文化会館 金太郎ホール
内 容 : 別紙次第のとおり

■平成 27 年度 敬老会等データ (基準日: 平成 27 年 8 月 1 日)

敬老会対象者 (平成 28 年 4 月 1 日時点で 70 歳以上の方) …3,882 名

最高齢者 (男女各 1 名) …男性 101 歳 女性 104 歳 (いずれも 9 月 15 日現在)

百歳到達者 (大正 4 年 4 月 2 日～大正 5 年 4 月 1 日に出生したもの) …2 名

百歳以上の者 (上記の百歳到達者を含む) …2 名 ※男女 1 名ずつ

白寿者 (大正 5 年 4 月 2 日～大正 6 年 4 月 1 日に出生したもの) …2 名

米寿者 (昭和 2 年 4 月 2 日～昭和 3 年 4 月 1 日に出生したもの) …110 名

模範老人被表彰者 (各老人クラブからの推薦) …14 名

嚙むカムケア 8020 コンクール被表彰者 (健康増進課で取りまとめ) …22 名

◆高齢化率 (平成 27 年 4 月 1 日現在)

65 歳以上の人口…5,120 人

小山町の人口…19,338 人

高齢化率…26.5%

※敬老会対象者は 70 歳以上。高齢化率の高齢者は 65 歳以上。

また 9 月 16 日 (水) には、町内最高齢者 (男女) と今年度百歳を迎えられる方に対し、町長が表敬訪問を行います。日程は別紙スケジュールのとおり。

【問い合わせ先】 住民福祉課
介護保険高齢者班
山崎、磯貝
電話 76-6669

平成27年度 小山町敬老会 次第

平成27年9月19日(土)
小山町総合文化会館金太郎ホール
12時30分 開場

式典の部

13:15~14:10

一 同 礼
開 式 の 辞
町 長 式 辞
白寿者・米寿者の慶祝
町 模 範 老 人 表 彰
噛むカムケア8020コンクールの表彰
祝 辞
お 礼 の 言 葉
閉 式 の 辞
一 同 礼

<休 憩>

14:10~14:30

演芸の部

14:30~16:00

公演内容

- ☆ ケーシー高峰(漫談)

- ☆ 一矢(相撲漫談)

- ☆ ジキジキショー(めおと楽団)



金太郎生誕の地 おやま

資料 14

福祉理美容による地域活性化事業イベント
富士山頂と金太郎のまちおやまに みんなあつまれ！

(町長戦略課)

(要旨)

地方創生先行型事業の「福祉理美容による地域活性化事業」は、美容福祉公開講座を7月13日(月)から開始し、8月31日(月)には高齢者のためのオシャレ講座で計4回の講座が終了します。9月28日(月)からは、福祉施設での研修、各地域でオシャレ講座の実践を進めていく予定です。

今回は、福祉理美容に関連したイベントを9月12日(土)に企画しました。山野学苑の学生による、メイク・ハンドマッサージ・ネイル・エアブラシの無料実施指導を中心に、親子も楽しめるワークショップの出店、森林浴講座、発泡入浴剤の作り方教室などを道の駅すばしり体験フェスとして行います。

また、このイベントの案内等を、この講座を受講した理美容師から広く情報発信していただきます。

(概要)

- 1 日 時 平成27年9月12日(土) 10:00~15:00 頃
- 2 場 所 道の駅すばしり

(内容)

- 10:00~ ワークショップ(クラフト体験)
「ヘアゴム作り」「子ども・大人向けブローチ作成」
「檜箸作・バードコール(ペイント)」など
- 11:00~ 発泡入浴剤の作り方教室
山野学苑学生による、「メイク・ネイル・ハンドマッサージ・エアブラシ」の実施指導
森林浴講座(谷田貝光克 東京大学農学部名誉教授)

【問い合わせ先】

町長戦略課 地域コミュニティ室
電話 76-6135

富士山頂と金太郎のまちおやまに

平成 27 年度福祉美容による地域活性化事業

みんなあつまれ!

道の駅 すばしり 体験フェス

健康づくり大学

2015年
9月12日(土)
10:00~

参加無料

*ワークショップは有料となります

富士山にいちばん近い道の駅
「道の駅すばしりに集合!!」



金太郎生誕の地おやまの「道の駅すばしり」で、9月12日に、「体験フェス」を開催します。「ヘアゴム作り」「ブローチ作り」体験や、山野学苑学生による、メイク、ハンドマッサージ、ネイル、エアブラシの他、東京大学農学部・谷田貝教授をお招きして、「森林浴」についてのお話しをしていただきます。



癒しの森林浴講座



クラフト体験



ネイル・ヘアのアップ教室



森林浴講座

【講演】11:00



金太郎のまち
小山町の森は
「人に活力を与える」

東京大学農学部名誉教授
谷田貝光克

檜・翌檜・杉・樅の精油入り 発泡入浴剤の作り方教室ほか

11:00~

山野学苑総長室長・奥山一成氏を招いて、檜・翌檜・杉・樅を使った「発泡入浴剤の作り方教室」のほか、山野学苑学生によるメイク、ネイル・ハンドマッサージ、エアブラシの実施指導を受けられます。



クラフト体験

親子でいっしょに「ヘアゴム作り」や「キッズ向けのとときめきPOPな布小物販売」、「子供・大人向けブローチ作成」、「檜箸作り・バードコール(ペイント)」などが楽しめます



主催：静岡県小山町 共催：一般社団法人 民間活力開発機構 運営サポート：NPO法人 ふじさんスポーツコミッション協会

道の駅すばしり体験フェス

開催概要



開催日時

2015年9月12日(土) 10:00

※山野学苑による各種教室・谷田貝教授によるお話しは11:00からとなります

会場

静岡県駿東郡小山町 道の駅すばしり

小山町須走 338-44

国道138号または、東富士五湖道路須走ICよりすぐ。

対象

お一人様、お仲間、ご家族 いずれでも結構です。

参加費

無料

※ワークショップは有料となります

会場アクセス



お問い合わせ 申し込み先

小山町役場 企画総務部 町長戦略課地域コミュニティ室
tel.0550-76-6135 fax.0550-76-4633

NPO法人 ふじさんスポーツコミッション協会
tel.070-5254-7531 fax.0550-89-2426

一般社団法人 民間活力開発機構
tel.03-6809-4355 fax.03-6809-4307



政府関係機関の地方移転に関する静岡県からの提案

(町長戦略課)

(要旨)

国が募集している「地方創生に資すると考えられる政府関係機関の地方移転に係る提案」について、静岡県から5つの機関（部門）の移転について提案書を提出します。

5つの機関の内、東京都調布市にある「消防大学校」の移転を、防災先進県としてのノウハウを持つ静岡県をはじめ、自衛隊との連携を図ることができる東部地域の小山町が移転候補地として提案されました。

静岡県では、最終的な提案書の作成を進めているところであり、取りまとめ次第、8月中に国に提案書の提出をします。

● 消防大学校の移転候補地 小山町

【問い合わせ先】

町長戦略課 地域コミュニティ室

電話 76-6135



小山町よしもとふるさと劇団旗揚げ公演
『おやまア・・・超いい加減な福引大会』

(生涯学習課)

(要旨)

吉本興業グループが地域活性化事業として取組んでいる、“地元劇団でまちおこし”「よしもと ふるさと劇団」プロジェクトによる「小山町よしもとふるさと劇団」がまもなく旗揚げとなります。

小山町ふるさと劇団は、全国で28ヶ所目となり、劇団メンバーは、地元の下は4歳の幼稚園児から、高校生、OL、主婦そして77歳のおばあちゃんまで、笑いで小山町を盛り上げたい！と元気いっぱいの皆さんが22名参加します。

(概要)

- 1 日時 平成27年8月29日(土) 16:00~17:00
- 2 場所 小山町総合文化会館 金太郎ホール
- 3 劇団員 小山町ふるさと劇団オーディション合格者 22名
(吉本芸人) 犬の心・いけや、押見 芹澤和哉 国崎恵美
カート・ヤング シベリア文太 ボヨンボヨン岡本、山本

【問い合わせ先】

生涯学習課

電話 76-5722

小山町内イベント等一覧(9月)

開催日	開始時刻	終了時刻	行 事 名	場 所	概 要	担当課	連絡先	資料NO
9月								
1日	8:00	10:30	小山町総合防災訓練	小山町役場大会議室他	モデル自主防災会(足柄地区自主防災会)によるイメージTENと連携した訓練	地域防災課	76-6111	資料NO. 7
1日	15:00	16:00	足柄スマートIC(仮称)の設置に向けた準備会	小山町役場大会議室	第1回準備会	未来拠点課	76-6129	資料NO. 5
1日			臨時福祉給付金受付開始	住民福祉課窓口・各支所		住民福祉課	76-6661	
1日	13:20		災害時支援協力に関する協定締結	小山町役場302会議室	株式会社コルフサービス及び日本中央開発と協定締結	防災課	76-5715	資料NO. 4
3日	10:00		本会議(開会)	議場		議会事務局	76-6141	資料NO. 1
4日	10:00		本会議(決算補足説明)	議場		議会事務局	76-6141	
4日			議員懇談会(本会議終了後)	4階 会議室		議会事務局	76-6141	
4日	10:00		大日堂(野中神社)祭典	野中神社		議会事務局	76-6141	
5日	14:00		日中友好協会主催座談会	総合文化会館		須走支所	75-2211	
6日	10:00	16:00	ベネフィ駿東フェスティバル	富士山樹空の森	駿東勤労者福祉サービスセンター設立20周年事業	町長戦略課	76-6135	
8日	9:00	10:00	一区シニア体力測定会(おたっしや測定会)	一色防災会館		商工観光課	76-6114	
9日	10:00		本会議(決算質疑)	議場		健康増進課	76-6666	
10日			農業委員会			議会事務局	76-6141	
10日	9:00	12:00	おたっしや測定会	足柄コミセン		農林課	76-6121	
10日	10:00		富士山須走口閉山式	富士浅間神社		健康増進課	76-6666	
11日			議員懇談会(議会終了後)	4階 会議室		商工観光課	76-6114	
11日	10:00		本会議(一般質問)	議場		議会事務局	76-6141	
12日	10:00		福祉理美容による地域活性化事業イベント	道の駅すばしり		議会事務局	76-6141	
12日	17:00	21:00	足柄EVE FESTA	足柄支所		町長戦略課	76-6135	資料NO. 14
13日	10:00	15:00	あしがら農産物直売	あしがら温泉		足柄支所	76-0134	資料NO. 12
13日			足柄峠笛まつり	足柄城址周辺		足柄支所	76-0134	
15日	10:00		総務建設委員会	4階 会議室		商工観光課	76-6114	資料NO. 11
16日	10:00		文教厚生委員会	4階 会議室		議会事務局	76-6141	
16日	13:00	16:00	おたっしや測定会	健康福祉会館		議会事務局	76-6141	
						健康増進課	76-6666	

小山町内イベント等一覧(9月)

開催日	開始時刻	終了時刻	行 事 名	場 所	概 要	担当課	連絡先	資料NO
9月								
18日	13:30		災害時支援協力に関する協定締結	小山町役場302会議室	株式会社富士小山ゴルフクラブと協定締結	防災課	76-5715	資料NO. 4
18日	10:00		護国神社慰霊祭	護国神社		須走支所	75-2211	
19日	13:15		小山町敬老会	総合文化会館金太郎ホール		住民福祉課	76-6669	資料NO. 13
22日			富士フェスティバル2015	富士スピードウェイ	FSWでの自転車レース	商工観光課	76-6114	資料NO. 8
22日			町イチ村イチ!	東京 国際フォーラム	全国町村会主催のイベント	商工観光課	76-6114	資料NO. 9
24日～27日			ツーリズムEXPOジャパン	東京ビックサイト		商工観光課	76-6114	
25日			ウルトラトレイルマウントフジ	町内	明神峠～道の駅すばしりにエイドステーションを設置	商工観光課	76-6114	資料NO. 11
26日			インタープロトシリーズ	富士スピードウェイ	FSW 御殿場市在住 関谷氏によるコンセプトカーレース	商工観光課	76-6114	
26日	0:00	23:00	UTMF(ウルトラトレイル・マウントフジ)	道の駅すばしり		生涯学習課	76-5722	
27日	10:00	15:00	あしがら農産物直売(新米まつり)	あしがら温泉		足柄支所	76-0134	
29日			全員協議会(議会終了後)	議場		議会事務局	76-6141	
29日	9:00	12:00	おたっしや測定会	健康福祉会館		健康増進課	76-6666	
29日	10:00		本会議(閉会)	議場		議会事務局	76-6141	